

# brother

**DX**  
**ROLLS**

# F-touch

ピータッチ

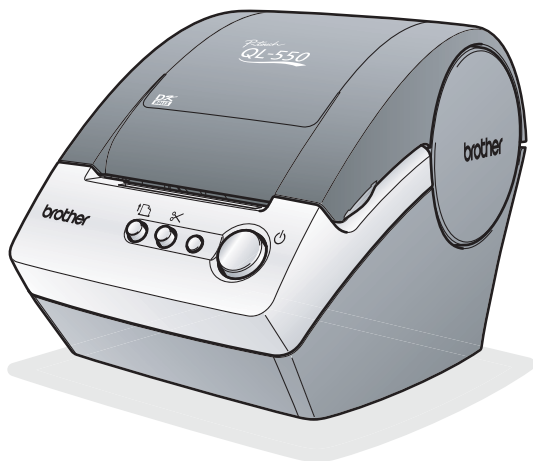
PC宛名ラベルプリンタ

## QL-550

# ユーザーズガイド

- 1 はじめに
- 2 ご使用になる前に
- 3 ソフトウェアをインストールする
- 4 ラベルを作成する
- 5 付録

- ・ ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- ・ 本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。



## 目次

目次 .....	i
はじめに .....	1
安全上のご注意 .....	2
使用上のご注意 .....	4
本書で使用する記号 .....	5
ご使用になる前に .....	6
付属品を確認する .....	6
本体各部の名称 .....	7
PC宛名ラベルプリンタ QL-550 .....	7
ボタンについて .....	8
LED ランプ .....	8
電源を接続する .....	9
DK ロールをセットする .....	10
使用可能なDKロール .....	10
DKロールをセットする .....	10
ペーパーガイドを取り付ける .....	11
ソフトウェアをインストールする .....	12
ソフトウェアの概要 .....	12
動作環境 .....	12
インストールする前に .....	12
ソフトウェアをインストールする .....	13
Microsoft® Windows® Me/2000 Professional/XP (Home/Professional)の場合 .....	13
Microsoft® Windows® 98SEの場合 .....	17
ソフトウェアをアンインストールする .....	24
P-touch Editor Version 4.1をアンインストールする .....	24
プリンタドライバをアンインストールする .....	25
本機を複数のコンピュータに接続する .....	26
共有プリンタとして本機を使用する場合 .....	26
PS-9000 プリントサーバを使用する場合 .....	26
ラベルを作成する .....	27
基本的な手順 .....	27
P-touch Editor を起動する .....	29
P-touch Editor を使用する .....	30
編集画面 .....	30
宛名ラベルを作成する .....	31
ラベルを印刷する .....	32
ラベルを保存する .....	33
既存のラベルファイルを開く .....	33
バーコードラベルを作成する .....	34

## 目次

---

いろいろなラベルを作成する.....	36
ヘルプを使用する.....	37
ラベルリスト.....	39
ラベルリストの役割.....	39
表示方法.....	39
ラベルリストを使用する.....	40
ラベルリストのデータを活用してラベルを作成する.....	41
他のアプリケーションで P-touch Editor を使用する.....	46
アドイン設定.....	46
Microsoft® Word.....	47
Microsoft® Excel.....	50
Microsoft® Outlook®.....	52
データベースを使用する.....	54
データベース機能とは？.....	54
データベースを利用してバーコードラベルを作成する。.....	54
<b>付録.....</b>	<b>57</b>
お手入れのしかた.....	57
プリントヘッドのお手入れ.....	57
ローラーのお手入れ.....	57
ラベル排出口のお手入れ.....	59
カッターユニットの交換.....	60
こんなときには.....	61
主な仕様.....	63
製品仕様.....	63
動作環境.....	63
消耗品のご注文について.....	64
消耗品：ご注文シート.....	65
消耗品のご紹介.....	66
ユーザーサポートについて（お問い合わせ）.....	67
索引.....	68

## はじめに

このたびは、P-touch（ピータッチ）QL-550をお買い上げいただきありがとうございます。QL-550（以下、「本機」）は、パソコンのラベル編集ソフトウェアを使って、オリジナルデザインのラベルを素早く、簡単に印刷することができるラベルプリンタです。

本機を使用される前に必ず本書をお読みください。なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

弊社では、ご購入の製品をインターネットのホームページでご登録していただいたお客様を対象に、より充実したサービス&サポートや情報提供などを行っております。この機会にぜひご登録ください。

オンラインユーザー登録のホームページアドレス：  
<https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/>

※ 製品に同梱されている、CD-ROMのインストーラのオンラインユーザー登録画面から、上記ホームページアドレスに接続し、オンラインユーザー登録を行うこともできます。

皆様のご登録をお待ちしております。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理や電池消耗などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

Microsoft®、Windows® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

この製品は、Microsoft Corporation がその権利を保有している“USBPRINT.SYS”と“USBMON.DLL”のソフトウェアモジュールを含んでいます。

Adobe®、Acrobat®、Reader® は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。



その他記載したソフトウェア名、製品名は、開発元各社の商標または登録商標です。

本ソフトウェア製品（ソフトウェアに組み込まれたプログラム、イメージ、クリップアート、テンプレート、テキスト等を含みますが、それだけに限りません。）、付属のマニュアル等の文書および本ソフトウェアの複製物についての権限および著作権は、ブラザー工業株式会社またはその供給者が所有します。


ユーザーは事前の許可なしに、上記ソフトウェアの全体または一部を転売、複製、改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルすることは出来ません。


## 安全上のご注意


本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたい事項について、いろいろな絵表示にて説明しております。その表示と意味は次の通りです。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵表示は次の通りです。

 記号は：「気をつけるべきこと」危険通告を意味しています。



 記号は：「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。

 記号は：「しなければならないこと」義務行為を意味しています。

### 警告



#### 本体について

火災、故障、感電、窒息の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

-  ● 分解、改造しないでください。  
内部の点検、調整、修理は、「お買い上げの販売店またはブラザーコールセンター」にご依頼ください。（お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。）
- 落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えないでください。
- DKロールカバーを持って、持ち上げないでください。  
カバーがはずれて本機が落下する恐れがあります。
- コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水をかけるなど、水で濡らさないでください。
- 異物が本機に入った状態で使用しないでください。  
万一、本機が破損したり、本機に水などの液体や異物が入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜き、「お買い上げの販売店またはブラザーコールセンター」にご連絡ください。
- プrintヘッド周辺の金属部には触らないでください。Printヘッドと周辺の金属部は、使用中、使用直後は、高温になりますので、直接手を触れないでください。
- 梱包用の袋をかぶらないでください。
- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息の恐れがあります。
-  ● 使用中や保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、電源コードをコンセントから抜き、すぐに使用を中止してください。

#### 電源コードについて

火災、故障、感電の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

-  ● 指定された電圧（100V）以外では使用しないでください。
- タコ足配線はしないでください。
- 電源コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- 電源コードが傷ついたときは、使用しないでください。
- 濡れた手で電源コード、プラグに触れないでください。
- 保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。
-  ● プラグは根元まで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。
- 万一漏電した場合の感電防止や、外部から雷などの電圧がかかった時に本機を守るため、アース線を取りつけてください。

## ⚠ 注意

### 本体について

- 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。

### 電源コードについて

- 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- コンセントへの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。

### カッターについて

けがをする恐れがありますので、以下のことを必ずお守りください。

- カッターユニットのカッター刃には直接手を触れないでください。
- カッターユニットが動作しているときは、DK ロールカバーを開けないでください。
- カッターユニットに余分な力を加えないでください。

### 設置・保管場所について

- 本機をぐらついた台の上や高い棚の上など不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。

### DK ロール (DK ラベル、DK テープ)



- DK ロールの取扱いにはご注意ください。
- DK ロールを落とすと部品が破損して使用できなくなる恐れがあります。
- DK ロールは、感熱紙、感熱フィルムを使用しているため、日光や熱などにより、ラベルの色あせが進行します。屋外や耐久性が必要とされるラベル用途には推奨できません。
- ラベルを貼り付ける場所や物の材質、環境条件などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、または、はがした際に糊が残る、ラベルの色が移る、はがれない、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。貼り付ける場所や物の材質や使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。
- CD/DVD フィルムラベルをご使用になる場合は、CD/DVD プレーヤーの故障およびデータ破損の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。
  - スロットローディングタイプの CD/DVD プレーヤー (例: 車載 CD プレーヤー) には、CD/DVD ラベルを貼り付けたディスクを使用しないでください。
  - CD、DVD に貼り付けたラベルは、はがさないでください。ディスクの薄い表面面がはがれて、データ破損の原因となることがあります。
  - インクジェットプリンタ対応の CD/DVD ディスクに、CD/DVD ラベルを貼らないでください。貼り付けたラベルが、簡単にはがれてしまう恐れがあります。また、ラベルがはがれることにより、データ破損の原因となることがあります。
  - CD/DVD ラベルは、CD/DVD ラベルロール付属のアプリケーションターを使用し、確実に貼り付けてください。

## 使用上のご注意

### 本体について

- 本機はテレビやラジオの近くに置くと、誤動作する可能性があります。電磁妨害のもとになる機器の近くには設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 本機のお手入れには、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。塗装がはがれたり、傷の原因となります。本機の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- ラベル排出口やUSBポートに物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- インターフェースケーブル（USBケーブル）は、本機付属のものをご使用ください。
- 長期間ご使用にならないときは、DKロールをはずして保管してください。
- ラベルを印刷するときは、DKロールカバーを必ず閉めてください。

### DKラベル、DKテープについて

- 本機には、ブラザー純正の消耗品（  マーク付き）をご使用ください。それ以外のものは使用しないでください。
- ラベル、テープを貼り付ける表面が濡れていたり、ほこりや油で汚れている場合は、ラベル、テープがはがれやすくなる場合があります。あらかじめ、貼り付ける表面を掃除してから、ラベル、テープを貼り付けてください。
- DKロールは、感熱紙、感熱フィルムを使用しているため、紫外線、風雨などの影響で、色あせが生じたり、はがれやすくなる場合があります。
- DKロールは、直射日光、高温多湿、ほこりを避けて、冷暗所で保管してください。
- また、開封後は、できるだけ早く使用してください。
- 印刷面を爪や金属物でこすったり、直接濡れた手などで触らないでください。ラベル、テープの色が変色する恐れがあります。
- ラベル、テープを人や動物、植物、公共の場や第三者の所有物に貼らないでください。

### CD/DVD フィルムラベルについて

- CD/DVDラベルに関しては、ご使用になるCD/DVDプレーヤーの取扱説明書にて、事前に問題がないことをご確認の上、ご使用ください。
- 当社は、CD/DVDラベルの使用により生じる故障やデータ破損に関して、一切責任を負いませんので、十分ご確認の上、ご使用ください。

### CD-ROM、ソフトウェアについて

- CD-ROMにキズをつけないように注意してください。また、CD-ROMを極端に高温、あるいは低温の場所に置いたり、CD-ROMの上に重いものを載せたり、力を加えたりしないでください。
- CD-ROMに収録されているソフトウェアは、本機を使用する目的に限り、一事業所内で複数のパソコンにインストールして使用することができます。

上記に記載した注意事項を守らずに起こった損害に対し、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 本書で使用する記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用しています。

- ⚠ この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。  
もし手順に従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。
- 💡 この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

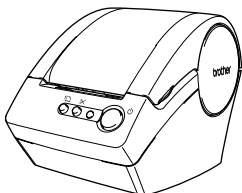


# ご使用になる前に

## 付属品を確認する

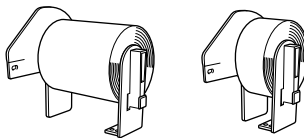
本製品を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一、不足や破損がある場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### P-touch QL-550



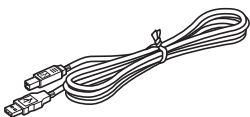
QL-550

### DK ロール

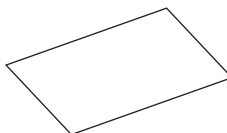


宛名ラベル (お試しロール100枚入り)  
長尺紙テープ (大) (お試しロール8m巻き)

### USBケーブル



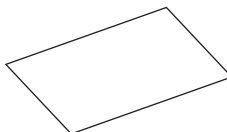
### クイックスタートガイド



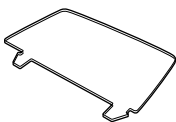
### CD-ROM



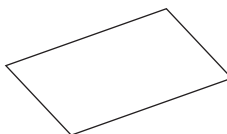
### 消耗品ご注文シート



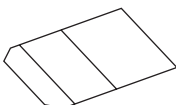
### ペーパーガイド



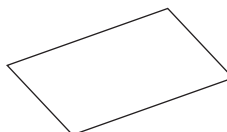
### 保証書



### クリーニングシート



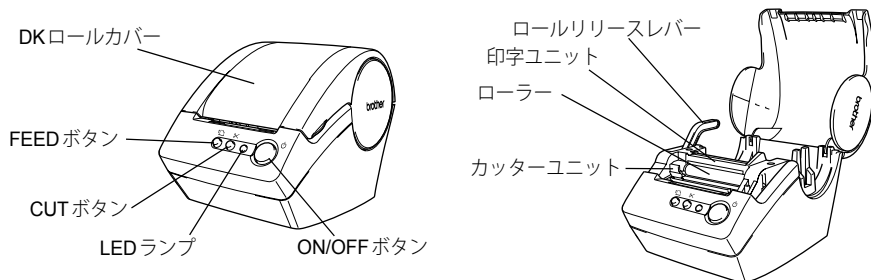
### ユーザー登録のご案内



## 本体各部の名称

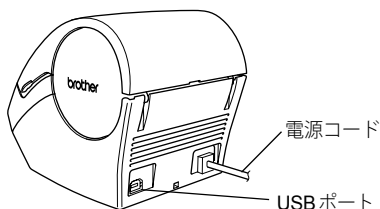
### PC宛名ラベルプリンタ QL-550

#### ■ 前



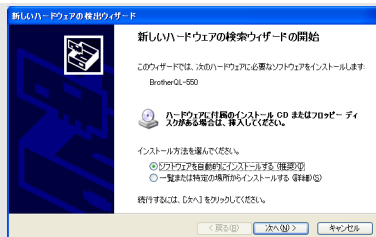
- ① DK ロールカバーが開いた状態になっていると、印字ユニットにほこりが溜まります。カバーを閉じた状態にしておいてください。

#### ■ 後



- ① ソフトウェアをインストールするまでは、本機をパソコンに接続しないでください。

プリンタドライバのインストーラで接続を促すメッセージが表示されるまでは、本機をパソコンに接続しないでください。プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続してしまうと、右のようなダイアログボックスが表示されます。その場合は、[キャンセル] をクリックして、USB ケーブルをはずしてください。その後、プリンタドライバのインストールを行ってください。12 ページの「ソフトウェアをインストールする」をご参照ください。



1

2

3

4

5

## ご使用になる前に

### ボタンについて

各ボタンの機能は、下記のとおりです。

ボ タ ン	機 能
ON/OFF ボタン (⏻)	本機の電源を ON/OFF します。
CUT ボタン (✂)	印刷したラベルを切ります。このボタンは、印刷ダイアログボックス内の"オートカット"オプションがチェックされていない場合に使用します。
FEED ボタン (↑📄) (紙送り)	<ul style="list-style-type: none"><li>DKラベル（あらかじめプレカットされたラベル）を使用時 DKラベルをラベルの先端までフィード（紙送り）します。また、1秒以上押し続けると、次のラベルまでフィードされます。</li><li>DKテープ（自由な長さにカットできる全面粘着テープ）を使用時 DKテープを25.4mmフィード（紙送り）します。</li><li>DKロールがセットされていない時 本機はクリーニングモードになり、ローラーが8mm回転します。また、1秒以上押し続けると、ローラーが10cm回転します。</li></ul>

### LEDランプ

LEDランプは、本機の動作状態を表します。

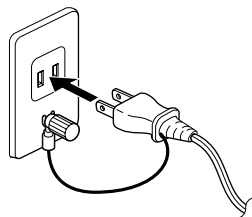
ラ ンプ	状 態
消えている ○	電源が切れています。
光っている ☀	電源が ON しています。 (電源が入っており、クリーニングモードまたは、エラーが発生した場合は、ランプが点滅します。)
速く点滅している ○☀○☀○☀	下記のエラーが発生しています。 <ul style="list-style-type: none"><li>カッターエラー</li><li>ラベルセンサーエラー (DKロールが正しく取り付けられていない、DKロールが用紙切れになっている、ラベルが詰まっているなど)</li><li>本機が動作中に、DKロールカバーが開いている。</li><li>不適当なDKロールが取り付けられている。</li><li>DKロールが取り付けられていない。</li></ul>
ゆっくり点滅している ☀—☀—○—○	冷却中 (プリントヘッドの温度が低くなるのを待っています。)
10回点滅したあと消える ○☀×10	システムエラー  このような場合は、本機の電源を OFF にして、再び電源を ON にしてみてください。 それでも、このエラーが再度起こる場合は、お買い上げの販売店またはプラザーコールセンターにお問い合わせください。

## 電源を接続する

1 コンセントに電源プラグを差し込みます。

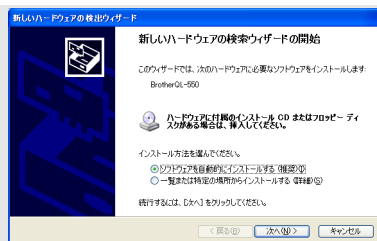


- プラグを差し込む前に、コンセントが 100V 50/60Hz であるか確認してください。
- 本機は、コンセントの近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。
- 本機をお使いのあとは、コンセントから電源コードを抜いてください。
- コンセントへの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。コードを引っ張ると断線する恐れがあります。
- 万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。



**ソフトウェアをインストールするまでは、本機をパソコンに接続しないでください。**

プリンタドライバのインストーラで接続を促すメッセージが表示されるまでは、本機をパソコンに接続しないでください。プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続してしまうと、右のようなダイアログボックスが表示されます。その場合は、[キャンセル] をクリックして、USB ケーブルをはずしてください。その後、プリンタドライバのインストールを行ってください。12 ページの「ソフトウェアをインストールする」を参照ください。



1

2

3

4




5

## DKロールをセットする

本機は、お好みのラベルを作成していただけるように、様々なタイプのDKロールを使用することができます。

### 使用可能なDKロール

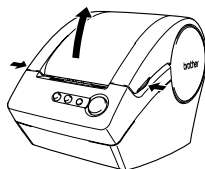
本機で使用できるDKロールの種類は、下記のとおりです。

		あらかじめプレカットされたラベルロールです。 感熱紙タイプと感熱フィルムタイプがあります。
		自由な長さにカットできる全面粘着テープです。 感熱紙タイプと感熱フィルムタイプがあります。

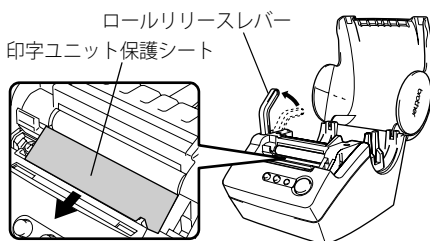
- ① DKロールには、DKテープとDKラベルがあります。使用できるDKロールの全リストについては、66ページの「消耗品のご紹介」をご参照ください。
- 本機には、必ず純正のDKロールをご使用ください。

### DKロールをセットする

- 1 本機の電源が切れていることを確認します。  
(LEDランプ確認)  
本機の前面にあるDKロールカバーの下部両側を持ち上げ、カバーを開きます。

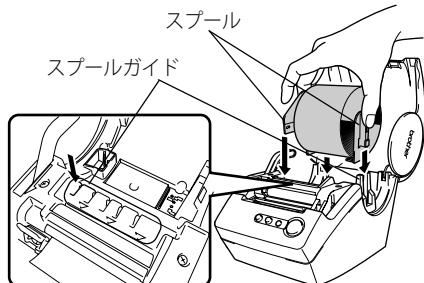


- 2 印字ユニットに保護シートが装着されている場合（お買いあげ時）は、ロールリリースレバーを上げてはけません。



- 3 本機のスプールガイドに沿って、DKロールのスプールを挿入します。

- ① DKロールのスプールが、両側とも本機のスプールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。

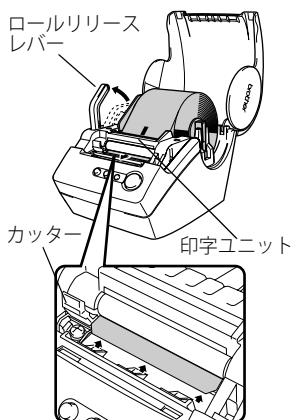


- 4 ロールリリースレバーが上げてあることを確認し、印字ユニットにDKロールの先端を通し、カッターの直前まで引き出します。

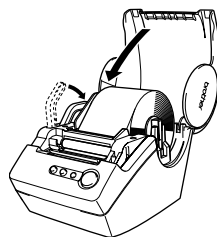


DKロールをカッター直前まで引き出せない場合は、DKロールの先端を出来るだけ差し込んでからロールリリースレバーを下げて、DKロールカバーを閉めてください。

FEEDボタン(▶)を押すことで、DKロールがフィードされ印刷準備が完了します。(DKテープをご使用の場合は、必要に応じて、フィードされたテープをカットしてください。)



- 5 ロールリリースレバーを下ろし、DKロールカバーを閉めます。



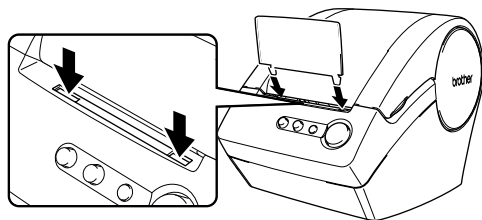
## ペーパーガイドを取り付ける

本機には、印刷したラベルを約10枚まで保持できるペーパーガイドが付属しています。

- 1 図のように、ペーパーガイドを本機の前面に取り付けます。



オートカット機能を使用し、10枚以上のラベルを連続して印刷する場合は、紙詰まりが生じる恐れがありますので、ペーパーガイドを外してください。



1

2

3

4

5

# ソフトウェアをインストールする

## ソフトウェアの概要

本機を使用するのに必要な P-Touch Editor とプリンタドライバについて説明します。本機には、以下のラベル編集ソフトウェアおよびプリンタドライバが付属しています。

### P-touch Editor Version 4.1

P-touch Editor を使用することにより、宛名ラベルや CD/DVD ラベルなどの、様々なラベルを作成することができます。また、P-touch Editor Version 4.1 を使用することで、事前に作成したデータベース情報とのリンク（データベース機能）や、名前や住所などのラベル情報の管理（ラベルリスト機能）もできます。

### P-touch Library

P-touch Library を使用することにより、作成したラベルを再度印刷するときに、素早く簡単に呼び出すことができます。

### Microsoft® Word/Excel/Outlook® 用 アドイン

各アプリケーションのアドインアイコンを使用することにより、直接 Microsoft® Word/Excel/Outlook® から素早くラベルを作ることができます。

### プリンタドライバ

プリンタドライバをインストールすることにより、本機を使用してラベルを印刷することができます。

## 動作環境

ソフトウェアは、下記のオペレーティングシステムや Microsoft® アプリケーションに対応しています。

### P-touch Editor Version 4.1、P-touch Library、プリンタドライバ

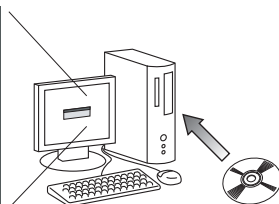
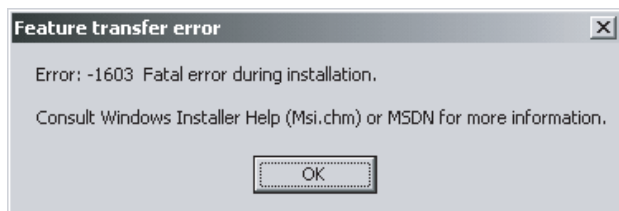
Microsoft® Windows® 98SE/Me/2000 Professional/XP (Home/Professional)

### Microsoft® Word/Excel/Outlook® 用アドイン

Microsoft® Word 97/98/2000/2002/2003, Microsoft® Excel 97/2000/2002/2003,  
Microsoft® Outlook® 2000/2002/2003

## インストールする前に

- インストーラにメッセージが表示されるまでは、USB ケーブルをパソコンに接続しないでください。
- Windows® 2000 Professional もしくは Windows® XP (Home / Professional) にインストールする場合、アドミニストレータ権限でログインしてください。
- ソフトウェアをインストールするときに、下記のような画面が表示されることがあります。その場合は [OK] をクリックして、初めからインストールし直してください。



## ソフトウェアをインストールする

インストール手順は、使用するパソコンのOSによって異なります。  
OS毎のインストール手順に従って、正しくインストールを行ってください。



Microsoft® Windows® 98SEのインストール手順については、17 ページをご参照ください。

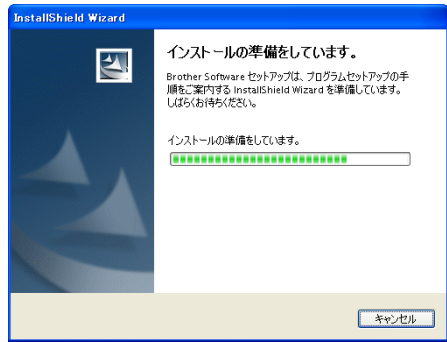
### Microsoft® Windows® Me/2000 Professional/XP (Home/Professional) の場合

- 1 パソコンを起動して、CD-ROM ドライブにCD-ROMを挿入します。右記の画面が表示されインストールの準備が行われます。

準備が完了するとインストーラの初期画面が表示されます。

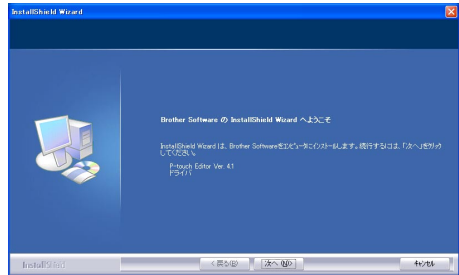


- 画面が表示されるまで、少々時間がかかる場合があります。
- 右の画面が自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の“Setup.exe”アイコンをダブルクリックしてください。



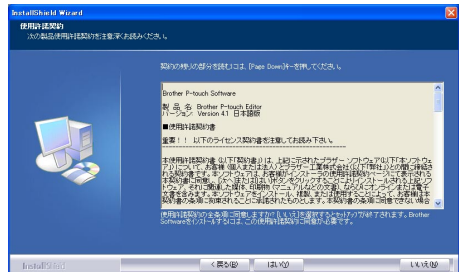
- 2 [次へ] をクリックし、インストールを開始します。

使用許諾契約画面が表示されます。



- 3 使用許諾契約をよく読んでください。使用許諾の諸条件に合意される場合、[はい] をクリックしてインストールを続けます。

ユーザ情報画面が表示されます。



1

2

3

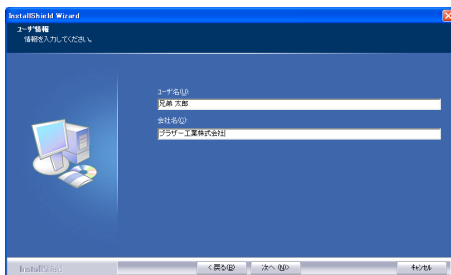
4

5



- 4 “ユーザ名”と“会社名”を入力し、  
[次へ] をクリックします。

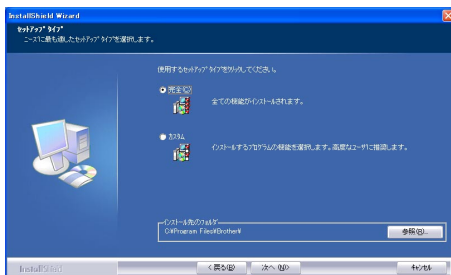
セットアップタイプ画面が表示されます。



- 5 セットアップの種類を選択します。  
インストール先のフォルダを変更したい場合は、変更を行ってから、[次へ] をクリックします。



- インストール先のフォルダは [参照] をクリックして変更してください。
- インストールするプログラムを選択したい場合は、“カスタム”を選択してください。  
(例：プリンタドライバのみをインストールする場合)



下記のプログラムがインストールされます。

#### 完全の場合

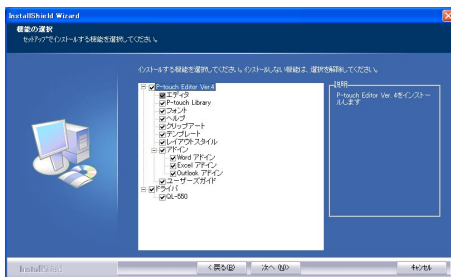
- エディタ
- ヘルプ
- レイアウトスタイル
- ドライバ
- P-touch Library
- クリップアート
- アドイン

- フォント
- テンプレート
- ユーザーズガイド

#### カスタムの場合

[次へ] をクリックすると機能の  
選択画面が表示されますので、  
インストールしたい機能をチェックして  
選択してください。  
[次へ] をクリックしてください。

ショートカットの追加画面が表示  
されます。

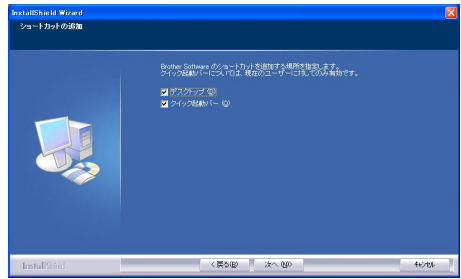


- 6 ソフトウェアのショートカット（クリックひとつで簡単にアクセスできる機能）を追加したい場所を指定して、[次へ] をクリックします。



ショートカットが必要ない場合は、すべてのチェックボックスのチェックをはずしてください。

ファイルコピーの開始画面が表示されます。

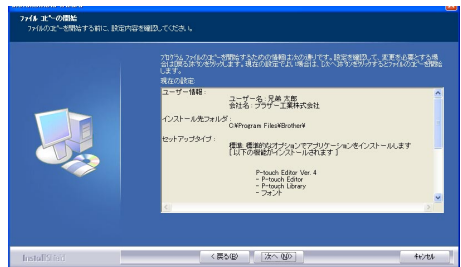


- 7 設定内容を見直して、すべての項目が正しく設定されているかどうか確認して、[次へ] をクリックします。設定内容が正しくない場合は、[戻る] をクリックして、再度設定を行ってください。

P-touch Editor をインストールするのに必要なファイルが、すべてコピー・登録されると、ドライバのセットアップ画面が表示されます。



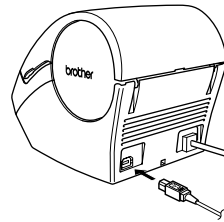
カスタムインストールで“ドライバ”を選択していない場合は、ドライバのセットアップ画面は表示されません。



- 8 ドライバのセットアップ画面に「Brother QL-550を接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、USBケーブルのコネクタを本機の裏にあるUSBポートに接続してください。



本機のUSBポートに注意シールが貼り付けてありますので、はがしてから接続してください。



1

2

3

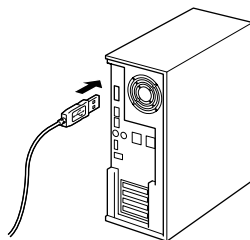
4

5

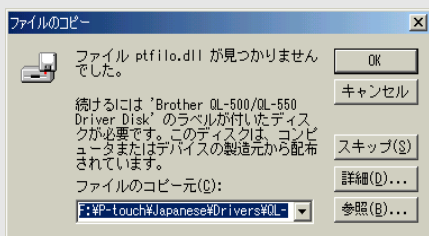
- 9 パソコンのUSBポートにUSBケーブルのコネクタを接続してください。  
本機の電源をONにしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。



USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンのUSBポートに直接本機を接続してください。



**Microsoft® Windows® Me の場合**  
インストール中に、右記のようなエラー画面が表示されることがあります。この画面が表示されたら、[OK] をクリックしてください。  
自動的に最適な設定がされますので、変更する必要はありません。

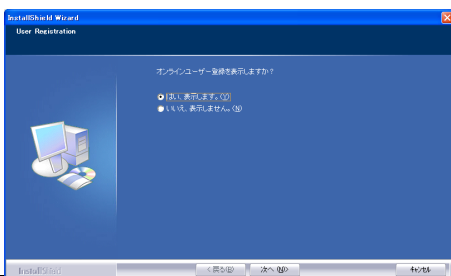


プリンタドライバのインストールが完了すると、オンラインユーザー登録の画面が表示されます。

- 10 オンラインユーザー登録を、すぐに行うか選択し、[次へ] をクリックします。

“はい、表示します”を選択する場合、Webブラウザでオンラインユーザー登録のWebページが表示されます。(登録推奨)

“いいえ、表示しません”を選択する場合、インストールが継続されます。

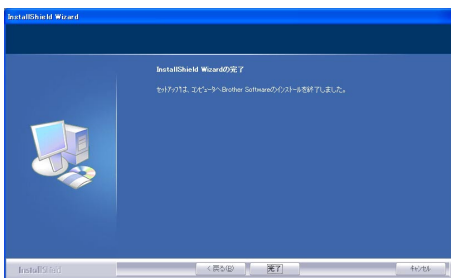


- 11 [完了] をクリックします。

ソフトウェアのインストールが完了します。



インストールが完了すると、パソコンを再起動するようにメッセージが表示される場合があります。その場合は、再起動を選択して、[完了] をクリックしてください。



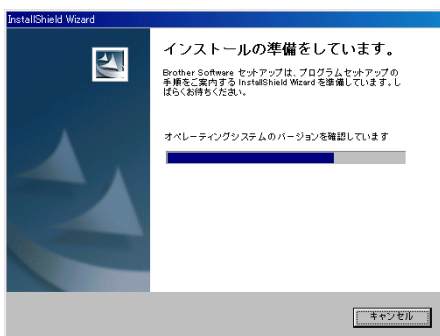
## Microsoft® Windows® 98SE の場合

- 1** パソコンを起動して、CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入します。右記の画面が表示されインストールの準備が行われます。

準備が完了するとインストーラの初期画面が表示されます。

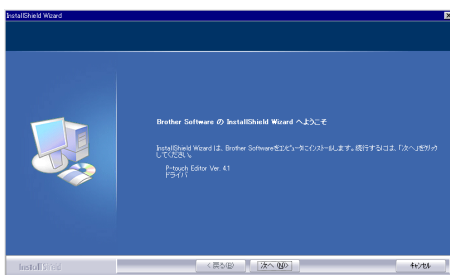


- 画面が表示されるまで、少々時間がかかる場合があります。
- 右の画面が自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の“Setup.exe”アイコンをダブルクリックしてください。



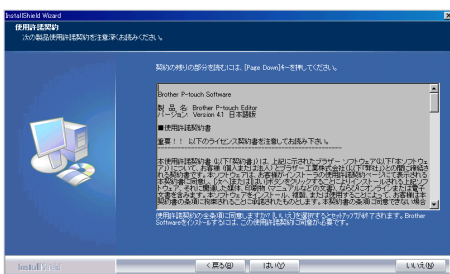
- 2** [次へ] をクリックし、インストールを開始します。

使用許諾契約画面が表示されます。



- 3** 使用許諾契約をよく読んでください。使用許諾の諸条件に合意される場合、[はい] をクリックしてインストールを続けます。

ユーザ情報画面が表示されます。



- 4** “ユーザ名”と“会社名”を入力し、[次へ] をクリックします。

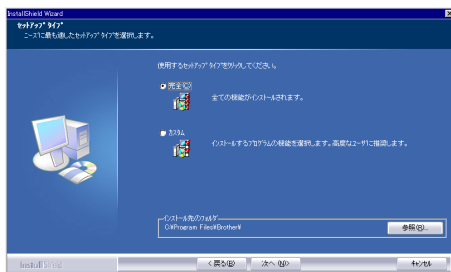
セットアップタイプ画面が表示されます。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

**5** セットアップの種類を選択します。インストール先のフォルダを変更したい場合は、変更を行ってから、[次へ]をクリックします。

- 💡 インストール先のフォルダは [参照] をクリックして変更してください。
- インストールするプログラムを選択したい場合は、“カスタム”を選択してください。(例：プリンタドライバのみをインストールする場合)



下記のプログラムがインストールされます。

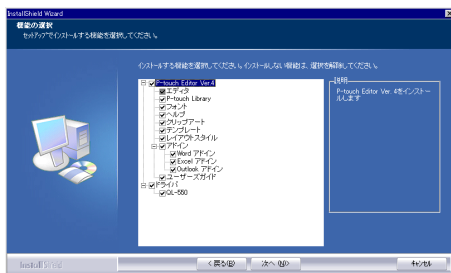
**完全の場合**

- エディタ
- ヘルプ
- レイアウトスタイル
- ドライバ
- P-touch Library
- クリップアート
- アドイン
- フォント
- テンプレート
- ユーザーズガイド

**カスタムの場合**

[次へ] をクリックすると機能の選択画面が表示されますので、インストールしたい機能をチェックして選択してください。  
[次へ] をクリックします。

ショートカットの追加画面が表示されます。



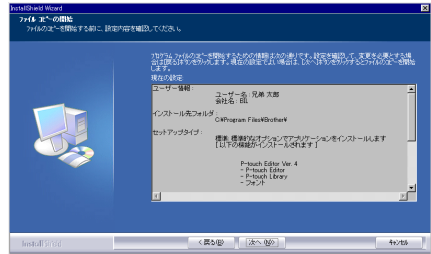
**6** ソフトウェアのショートカット (クリックひとつで簡単にアクセスできる機能)を追加したい場所を指定して、[次へ]をクリックします。

- 💡 ショートカットが必要ない場合は、すべてのチェックボックスのチェックをはずしてください。



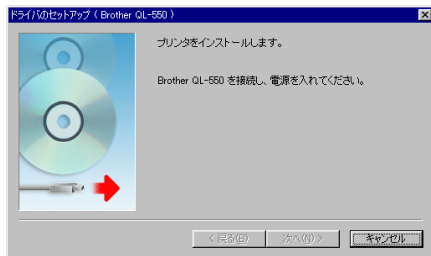
ファイルコピーの開始画面が表示されます。

7 設定内容を見直して、すべての項目が正しく設定されているかどうか確認して、[次へ] をクリックします。設定内容が正しくない場合は、[戻る] をクリックして、再度設定を行ってください。



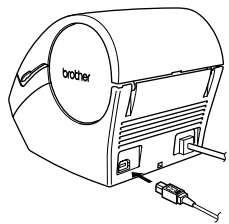
P-touch Editor をインストールするのに必要なファイルが、すべてコピー・登録されると、ドライバのセットアップ画面が表示されます。

💡 カスタムインストールで “ドライバ” を選択していない場合は、ドライバのセットアップ画面は表示されません。



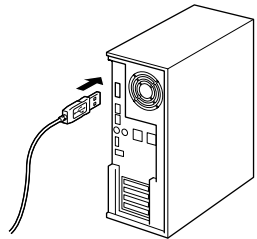
8 ドライバのセットアップ画面に「Brother QL-550を接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、USBケーブルのコネクタを本機の裏にあるUSBポートに接続してください。

⚠️ 本機のUSBポートに注意シールが貼り付けてありますので、はがしてから接続してください。



9 パソコンのUSBポートにUSBケーブルのコネクタを接続してください。本機の電源をONにしてください。新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示されます。

💡 USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンのUSBポートに直接本機を接続してください。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 10 [次へ] をクリックします。



画面に表示されるハードウェアの名称は、動作状況によって異なります。



### 11 [次へ] をクリックします。



### 12 [次へ] をクリックします。



自動的に最適な設定がされますので、変更しないでください。

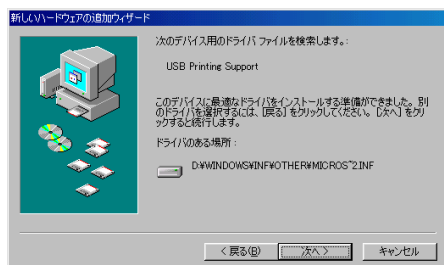


### 13 [次へ] をクリックします。

次の画面が表示されます。ここからの手順は、次に表示される画面によって異なります。



画面に表示されるハードウェアの名称は、動作状況によって異なります。



## 14 表示された画面の手順に従ってください。

### ■新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示された場合

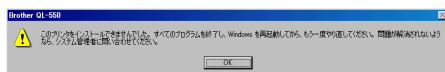
[完了] をクリックします。  
新しいハードウェアが検出されます。

手順 10 から繰り返してください。



### ■エラー画面が表示された場合

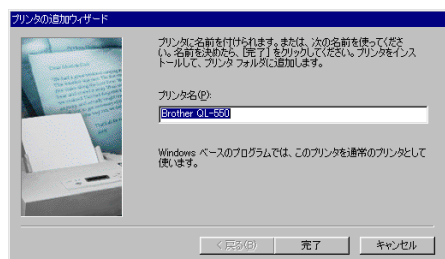
エラー状態からリカバリーする必要があります。  
23 ページの「エラーのリカバリー方法」を参照してインストールを進めてください。



### ■プリンタ追加ウィザード画面が表示された場合

[完了] をクリックします。  
新しいハードウェアが検出されます。

手順 15 に進んでください。



## 15 [完了] をクリックします。

オンラインユーザー登録の画面が表示されます。





- 16** オンラインユーザー登録を、すぐに行うか選択し、[次へ] をクリックします。

“はい、表示します” を選択する場合、Web ブラウザでオンラインユーザー登録の Web ページが表示されます。  
(登録推奨)

“いいえ、表示しません” を選択する場合、インストールが継続されます。

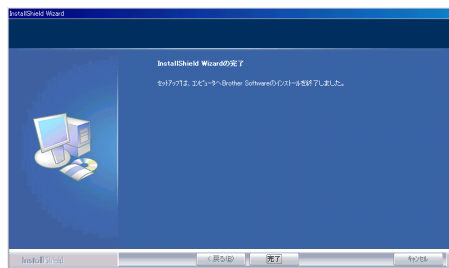


- 17** [完了] をクリックします。

ソフトウェアのインストールが完了します。

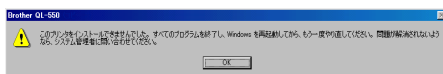


インストールが完了すると、パソコンを再起動するようにメッセージが表示される場合があります。その場合は、再起動を選択して、[完了] をクリックしてください。



## ■ エラーのリカバリー方法 (Microsoft® Windows® 98SE の場合)

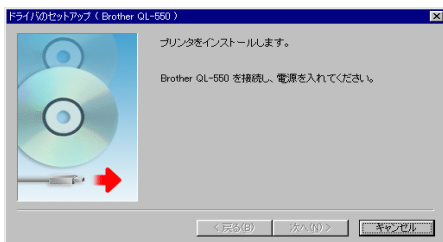
- 1 右のエラー画面が表示された場合は、以下の手順に従ってプリンタドライバのインストールを続けて下さい。  
[OK] をクリックします。



ドライバセットアップ画面が表示されます。

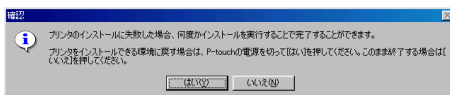
- 2 [キャンセル] をクリックします。

確認画面が表示されます。



- 3 本機の電源をOFFにして、[はい] をクリックします。

ドライバのセットアップ画面が表示されます。



- 4 本機の電源をONにします。

新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示され、20 ページの手順 10 からインストールを再開することができます。



## ■ プリンタドライバを再インストールするには

プリンタドライバを再インストールする必要がある場合、CD-ROMに収録されているプリンタドライバ専用インストーラを使用します。

プリンタドライバ専用インストーラを起動するため、CD-ROM のルートフォルダにある“D\_SETUP.EXE”アイコンをダブルクリックします。画面に表示されるメッセージにしたがって、プリンタドライバをインストールしてください。

- ⚠ Microsoft® Windows® 98SE に本機を 2 台以上接続する場合には、上記インストーラから追加を選択してインストールしてください。

# ソフトウェアをアンインストールする

パソコンからソフトウェアをアンインストールする場合は、下記の手順に従ってください。

## P-touch Editor Version 4.1 をアンインストールする

P-touch Editor をアンインストールします。プリンタドライバは、この手順ではアンインストールされません。

- 1 [スタート] (- [設定]) - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除 (アプリケーションの追加と削除)] をクリックします。  
プログラムの追加と削除 (アプリケーションの追加と削除) 画面が表示されますので、"Brother P-touch Editor Version 4.1" を選択し、[変更と削除] をクリックします。

メンテナンスの画面が表示されます。

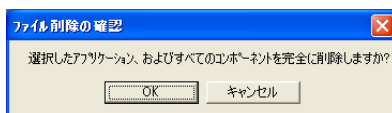
- 2 "削除" を選択し、[次へ] をクリックします。

ファイル削除の確認画面が表示されます。



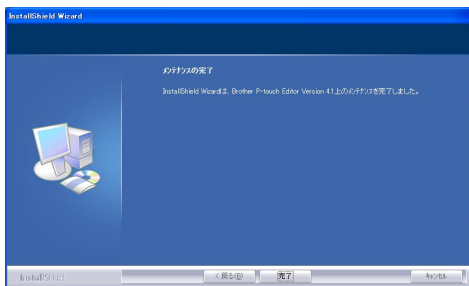
- 3 [OK] をクリックし、アンインストールを開始します。

ソフトウェアがパソコンから削除され、メンテナンスの完了画面が表示されます。



- 4 [完了] をクリックして、アンインストールを完了します。

これで P-touch Editor Version 4.1 のアンインストールは完了します。



## プリンタドライバをアンインストールする

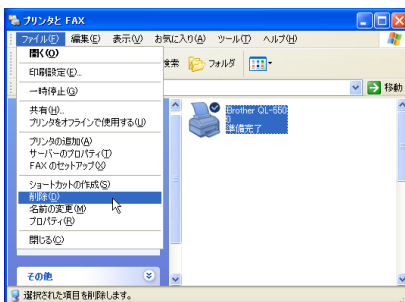
パソコンからプリンタドライバをアンインストールします。

- 1 本機の電源を OFF にして、USB ケーブルを取りはずします。
- 2 コントロールパネルをから [プリンタと FAX (プリンタ)] を開きます。



詳細は、Windows® のヘルプをご参照ください。

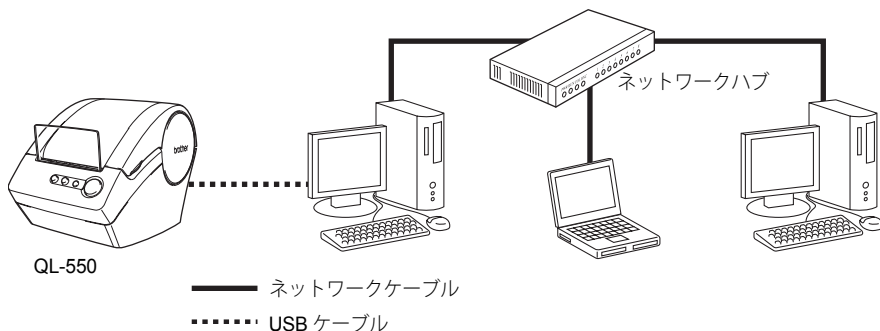
- 3 Brother QL-550 アイコンを選択し、[ファイル] - [削除] をクリックします。これでプリンタドライバのアンインストールは完了します。



## 本機を複数のコンピュータに接続する

### 共有プリンタとして本機を使用する場合

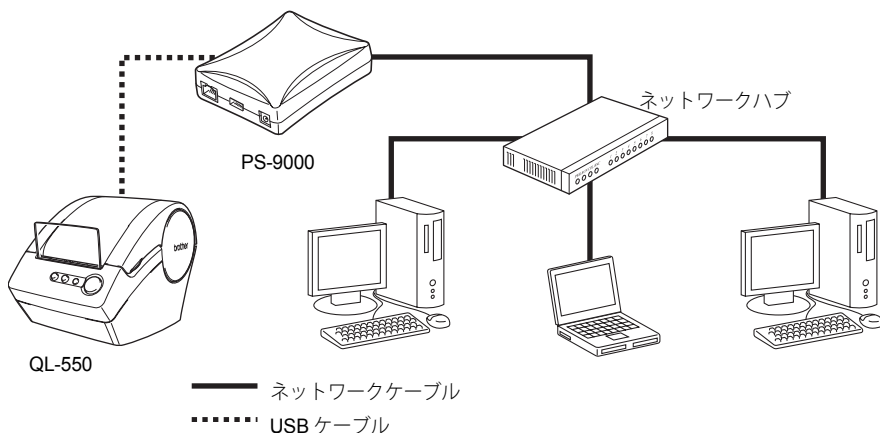
本機は、ネットワーク上の複数のパソコンで共有することができます。  
本機を共有するには、本機をパソコンに接続して、共有プリンタとして設定します。



💡 プリンタ共有の設定は、使用するパソコンのOSやネットワーク環境によって異なります。

### PS-9000 プリントサーバ（別売）を使用する場合

本機は、PS-9000 プリントサーバ（別売）を接続することにより、ネットワークプリンタとして使用することができます。  
PS-9000の安全で信頼できるP-touch ネットワーク管理により、本機を複数のパソコンで共有することができます。PS-9000は、10BASE-T/100BASE-TX ネットワーク環境における本機のUSB プリントサーバです。



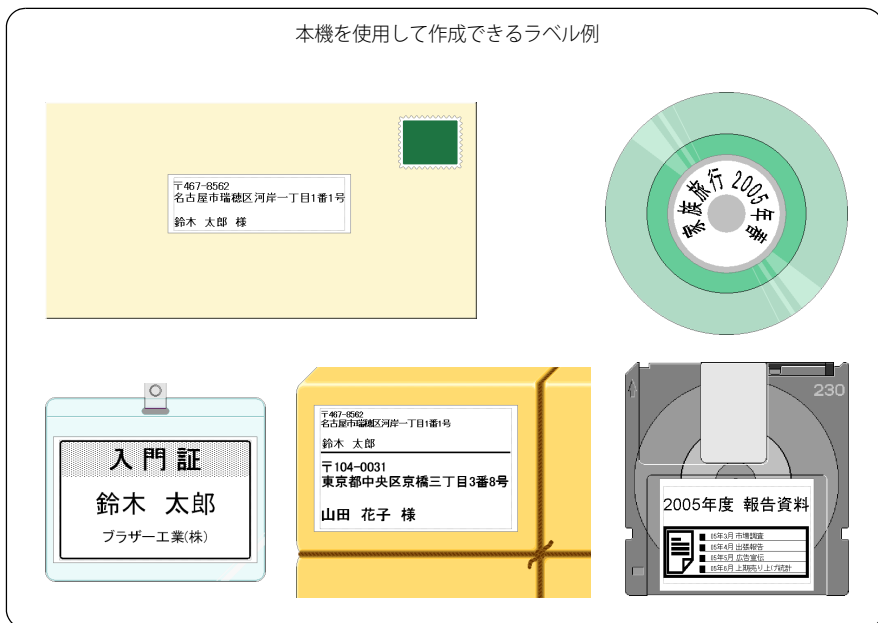
💡 PS-9000の設定については、PS-9000 プリントサーバの取扱説明書をご参照ください。

# ラベルを作成する

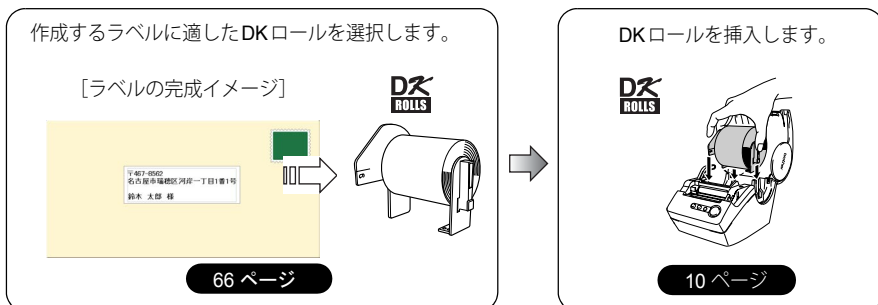
## 基本的な手順

ここでは、本機を使用してラベルを作成する一般的な手順について説明しています。手順ごとの詳細説明については、それぞれの説明ページまたはヘルプをご参照ください。

- 1 まず、作成したいラベルの種類を決定します。



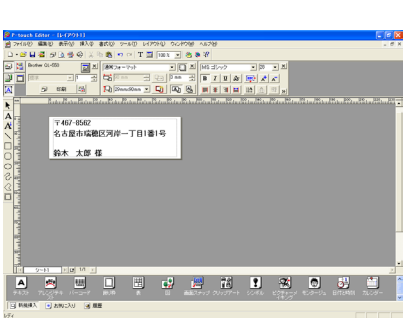
- 2 作成するラベルに適したDKロールを準備します。本機には、宛名ラベル（お試しロール 100枚入り）と長尺紙テープ（大）（お試しロール 8m巻）が同梱されています。（お試しロール以外は別売です。）



## ラベルを作成する

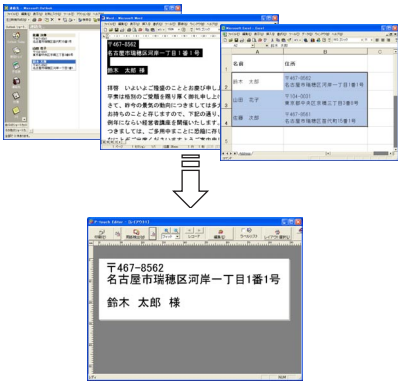
- 3 テキストを入力します。  
ラベルにテキストを入力するには、2通りの方法があります。

P-touch Editorを使用して  
テキストを入力する。



29 ページもしくは P-touch Editor ヘルプ

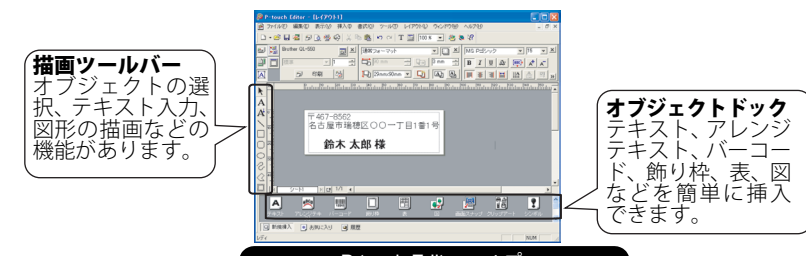
Microsoft® Word/Excel/Outlook®の  
アドイン機能を使用してテキストを取り込む。



46 ページもしくは P-touch Editor ヘルプ

- 4 ラベルを編集します。  
P-touch Editorは様々な編集機能を備えています。

描画ツールバーやオブジェクトドックのアイコンを使用してラベルを編集します。



**描画ツールバー**  
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などの機能があります。

**オブジェクトドック**  
テキスト、アレンジテキスト、バーコード、飾り枠、表、図などを簡単に挿入できます。

P-touch Editor ヘルプ

- 5 ラベルを印刷します。

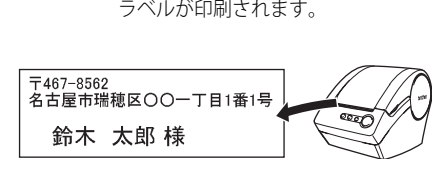
印刷 をクリックします。



32 ページ



ラベルが印刷されます。



32 ページ

## P-touch Editor を起動する

- 1 P-touch Editor を起動するには、  
[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] -  
[[P-touch Editor 4.1] - [P-touch Editor] をクリック  
します。



デスクトップ上のショートカットをダブル  
クリックしたり、クイック起動バーにある  
ショートカットをクリックすることにより、  
**P-touch Editor** を起動することもできます。  
(ショートカットをインストール時に作成  
した場合のみ)

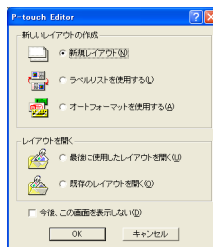


P-touch Editor が起動すると、動作選択ダイアログボックスが表示されます。

- 2 動作選択ダイアログボックスで行いたい動作を  
選択し、[OK] をクリックします。



**P-touch Editor** を起動したときの動作設定に  
ついては、[ツール] - [オプション] の  
[全般] ページにある "動作" ボックスで "動作  
選択ダイアログを表示" を指定してください。



1

2

3

4

5

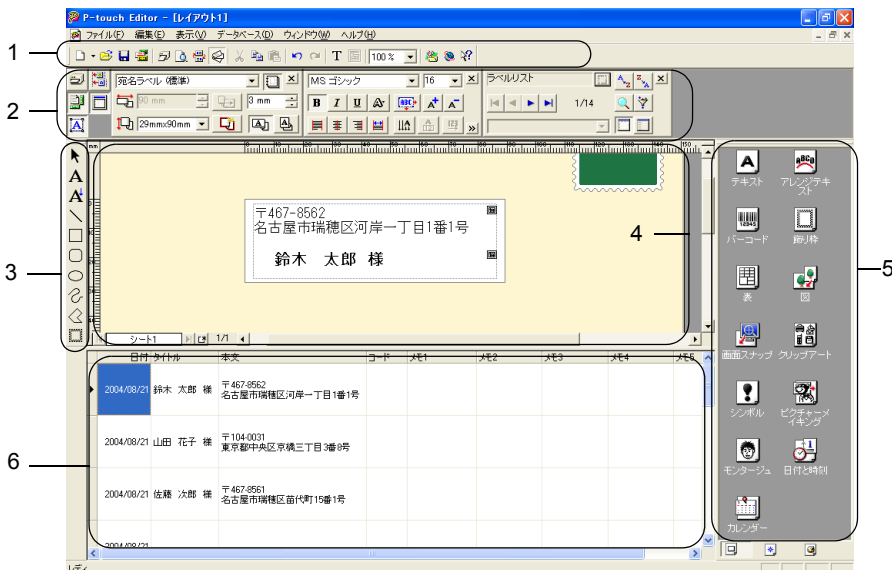


## P-touch Editor を使用する

P-touch Editorを使用して様々な種類のラベルを作成する手順を説明します。

### 編集画面

編集画面は、P-touch Editorを起動して、動作選択ダイアログボックスから行いたい動作を選択すると表示されます。編集画面でよく使われる機能は、下記のとおりです。



#### 1. 標準ツールバー

ファイル、印刷、編集、表示など、よく使われるコマンドを集めたツールバーです。

#### 2. プロパティドック

印刷プロパティ、ページプロパティ、テキストプロパティ、レイアウトプロパティ、データベースプロパティがあります。プロパティドックの左のボタンをクリックすることにより表示したり、非表示にできます。

#### 3. 描画ツールバー

オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などの機能があります。

#### 4. レイアウトウィンドウ

挿入したオブジェクトを表示、編集する領域です。

#### 5. オブジェクトドック

テキスト、アレンジテキスト、バーコード、飾り枠、表、図などを簡単に挿入できます。


#### 6. ラベルリスト/データベースウィンドウ

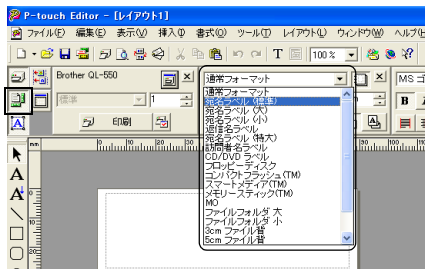
データベースあるいはラベルリストを表示します。


## 宛名ラベルを作成する

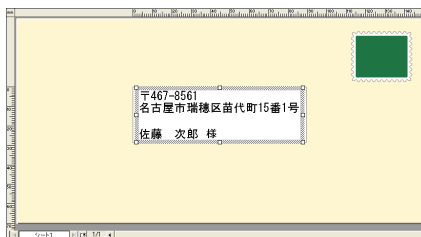
ここでは、例として宛名ラベルの作成手順を説明します。




- 1 ページプロパティボックスにあるラベルフォーマットのプルダウンリストから、宛名ラベル（標準）を選択します。テープの長さや幅設定は、宛名ラベル（標準）のサイズに合わせて、自動的に設定されます。

💡 ページプロパティがプロパティドックに表示されない場合は、 をクリックしてください。




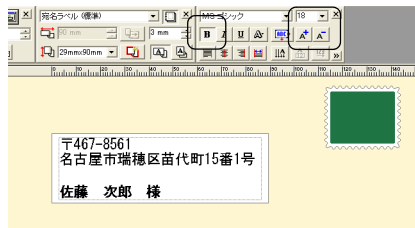
- 2 オブジェクトドックにあるテキストアイコン  をクリックしてテキストボックスを作成し、住所と名前を入力します。



- 3 名前を選択して、テキストプロパティで太字設定（）とフォントサイズの拡大（）を適用します。また、住所を選択して、フォントサイズの縮小（）を適用します。

選択されたテキストにのみ設定されます。これで印刷準備が完了しました。印刷方法については、次ページの「ラベルを印刷する」をご参照ください。

💡 テキストプロパティがプロパティドックに表示されない場合は、 をクリックして開きます。



1

2

3

4

5

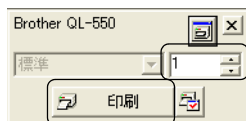
## ラベルを作成する

### ラベルを印刷する

作成したラベルを印刷します。

- 1 印刷プロパティボックスで、印刷したい枚数（1）を選択して、印刷をクリックします。  
ラベルが印刷されます。

印刷プロパティがプロパティドックに表示されない場合は、をクリックして開きます。



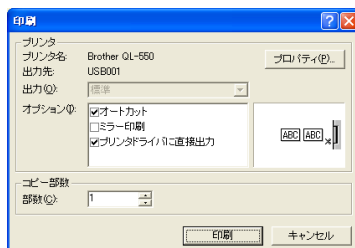
- 2 CUT ボタン () を用いて、印刷したラベルをカットします。

“オートカット” オプションが印刷ダイアログボックスでチェックされている場合、印刷されたラベルは自動的にカットされます。



### ■ 印刷オプションとラベルカット

印刷プロパティボックスのをクリックして、印刷ダイアログボックスを開き、印刷オプションを設定します。



### ● 印刷オプション ●

設定	詳細
オートカット	チェックした場合： 印刷後、自動的にカットされます。 チェックしなかった場合： 印刷後、自動ではカットされません。必要に応じて、本機のCUT ボタン () を押してカットしてください。
ミラー印刷	ラベルを左右反転して印刷します。
プリンタドライバに直接出力	通常はチェックを入れてご使用ください。
コピー部数	印刷する部数を選択します。

印刷ダイアログボックスの をクリックすると、さらに詳細な設定ができます。  
ラベル印刷時に、印刷品質と印刷速度のどちらを優先するか設定することができます。  
バーコードラベルのように、より品質を求められるラベルの印刷時は、品質優先を選んでください。

## ラベルを保存する

再度利用するときのために、作成したラベルを保存しておくことができます。

- 1 [ファイル] - [名前を付けて保存] をクリックします。

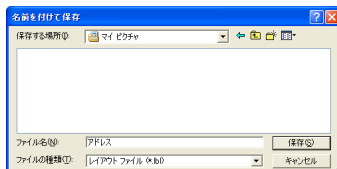
名前を付けて保存ダイアログボックスが表示されます。



同じファイル名がすでに存在する場合は、上書き保存されます。

- 2 保存したいフォルダに移動し、ファイル名を入力して、**保存(S)** をクリックします。

指定したフォルダにファイルが保存されます。



ファイル名は、255文字まで入力できますが、下記の記号は入力することができません。

/ \ > < \* ? " | :

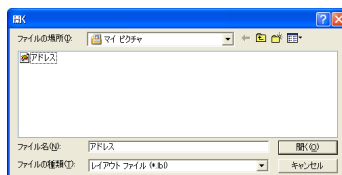
## 既存のラベルファイルを開く

保存されたラベルファイルは、再利用することができます。

- 1 [ファイル] - [開く] をクリックします。  
開くダイアログボックスが表示されます。

- 2 ドロップダウンメニューを使用して、開きたいファイルを含むフォルダに移動します。  
開きたいファイルを選択して、**開く(O)** をクリックします。

ファイルが開き、編集画面にラベルレイアウトが表示されます。



1

2

3

4

5


## ラベルを作成する


### バーコードラベルを作成する

商品管理や備品管理に便利なバーコードラベルを作成します。

- 1 ページプロパティで必要なラベルサイズを選択します。



ページプロパティがプロパティドックに表示されない場合、をクリックして開きます。

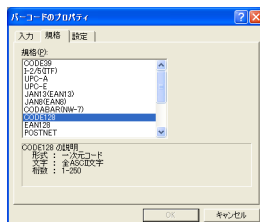
- 2 オブジェクトドックのをクリックします。

バーコードのプロパティが表示されます。

- 3 [規格] タブをクリックして、“規格 (P):” リストボックスからバーコード規格を選択します。



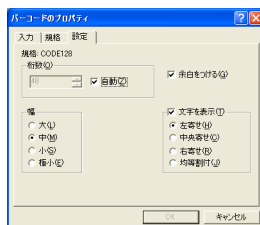
選択した規格の説明は、“規格 (P):” リストボックスの下部に表示されています。



- 4 [設定] タブをクリックして、バーコードのオプションを設定します。



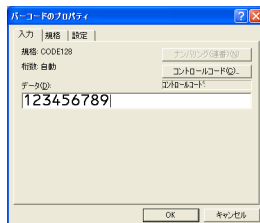
選択された規格によって、表示されるオプションが異なります。



- 5 [入力] タブをクリックして、データテキストボックスでバーコードの値を入力します。



選択した規格によって、選択できるオプションが異なりますので、必要に応じて設定してください。



- 6 [OK] をクリックします。

ラベルの編集位置にバーコードが表示されます。  
レイアウト調整を行い、印刷します。



- ①
- 本機はバーコードラベル専用機ではありません。
  - 本機で作成したバーコードラベルは、使用するバーコードリーダーで読み取れることを確認の上、ご使用ください。万一、バーコードの誤読による損害が発生しても、当社は一切責任を負いません。
  - バーコードリーダーが“速度優先”を用いて印刷したバーコードラベルを読み取ることができない場合は、“品質優先”に変えて再度印刷してください。
  - バーコードリーダーによっては、幅の狭いバーコードのバーコードラベルを読み取ることができない場合があります。
  - 連続してバーコードラベルを大量に印刷する場合、プリントヘッドが過熱し、印刷品質に影響を与える場合があります。
  - バーコード（左右の余白を含む）は、ラベルの編集範囲内に収めてください。

1

2

3

4

5

### いろいろなラベルを作成する

P-touch Editorの様々な機能を使用して作成できるラベルのサンプルは下記のとおりです。詳細については、P-touch Editor ヘルプの操作編をご参照ください。

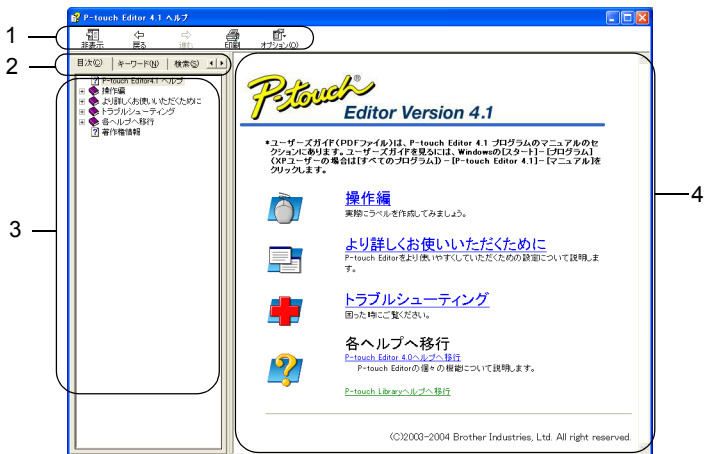
タイトル	サンプル例	機能
1: P-touch Editor で アドレスラベルを作 てみよう		印刷 レイアウトの保存
2: レッスン1で作成した アドレスラベルのフォ ントを変更してみよう		フォントの変更 オブジェクトの調整
3: アドインを利用して アドレスラベルを作 てみよう		アドインの使い方
4: ラベルリストを利用して ラベルを作ってみよう		ラベルリストの使い方
5: レイアウトスタイルを 利用してラベルを作 てみよう		レイアウトスタイルを編集し て登録する
6: データベースを利用し てラベルを作ってみよ う		Excel ファイルの接続方法 レイアウトへのマージ
7: 長尺テープでラベルを 作ってみよう		テープ長設定 クリップアートの挿入の方法
8: ナンバリング (連番) ラベルを作ってみよう		ナンバリング設定方法や印刷
9: バーコードラベルを 作ってみよう		規格の選択 サイズの変更
10: 長尺テープを縦方向に 使ってラベルを作っ てみよう		ラベルの縦置き
11: オートフォーマットを 利用してラベルを作 てみよう		オートフォーマットの使い方
12: P-touch Library を利用 してラベルを作っ てみよう		P-touch Library の使い方

## ヘルプを使用する

P-touch Editorのヘルプでは、利用できる機能についての、詳しい情報や操作手順を説明しています。

### ■ ヘルプを開く

- 1 P-touch Editorを起動します。  
29ページの「P-touch Editorを起動する」をご参照ください。  
編集画面が表示されます。
- 2 [ヘルプ] - [P-touch Editorヘルプ] を選択します。  
または、F1キーを押します。  
P-touch Editor ヘルプウィンドウが表示されます。



### 1. ツールバー

ヘルプを素早く、簡単に操作するためのアイコンがあります。

### 2. タブ

各タブは、P-touch Editor ヘルプの記載情報を検索する様々な機能を備えています。

### 3. メニュー

選択されたタブの内容が表示されます。

### 4. トピックスエリア

選択した項目の説明が表示されます。

1

2

3

4

5




### ■ ヘルプを印刷するとき

ヘルプの内容を印刷することができます。ヘルプは通常のプリンタから印刷します。


---

1 目次タブで印刷したいトピックを選択します。

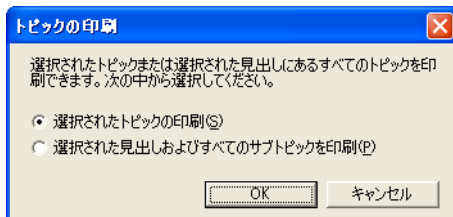
---

2 ツールバーの  をクリックします。  
トピックの印刷ダイアログボックスが表示されます。

---

3 印刷するトピックの範囲を選択して、  
 をクリックします。

印刷ダイアログボックスが表示されます。



4 プリンタを選択して  をクリックします。

ヘルプが印刷されます。

❗ A4など一般的な用紙サイズに対応している通常のプリンタを選択してください。

---

## ラベルリスト

ラベルリストは、他のアプリケーションからアドインを通して取り込んだテキストを自動的に保存することができる簡易型データベースです。直接データの追加や削除、修正が可能です。

### ラベルリストの役割

ラベルリストは、ラベルリスト/データベースウィンドウに表示され、データベース機能と同じように動作します。データベース機能については、54ページの「データベースを使用する」をご参照ください。なお、ラベルリストには、データをインポートすることはできません。CSV形式でエクスポートすることのみ可能です。また、登録されたデータを編集（追加・削除・修正）することもできます。（フィールドは固定されます。）

### 表示方法

ラベルリストの表示方法は、レコードビューとフォームビューから選択できます。表示方法を変更するには、ラベルリスト/データベースウィンドウ内で右クリックして、「レコードビュー」と「フォームビュー」のいずれかを選択してください。

#### ■ レコードビュー

一覧形式のデータを表示します。

項目タイトル	本文	コード	フィールド1	フィールド2	フィールド3	フィールド4	フィールド5
2004/08/21 鈴木 次郎	〒467-8562 名古屋市瑞穂区川岸一丁目1番1号						
2004/08/21 山田 花子	〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目3番8号						
2004/08/21 佐藤 次郎	〒467-8561 名古屋市瑞穂区田代町15番1号						

#### 1. レコードセレクトタ

レコードセレクトタをクリックし、レコードを選択します。

選択されているレコードは、反転表示されます。現在のレコードは ▶ マークによって表示されます。

#### 2. フィールドセレクトタ

フィールド名を表示しています。

#### 3. セル

レコードにある各フィールドのフィールドデータを表示します。

フィールドをレイアウトにマージすると、レイアウト上に現在のレコードが表示されます。ラベルの内容を変更するには、現在のレコードを変更してください。



- レコードビューで使用されているフォントは、オプションダイアログボックスの [データベース] タブの設定を変更することによって変えることができます。 [ツール] - [オプション] を選択し、オプションダイアログボックスを開きます。（ [ツール] が表示されていないときは、レイアウトウィンドウを1度クリックしてください。）
- レコードの高さは、レコードセレクトタの間にある仕切り線をドラッグし、調整することができます。また、フィールド幅はフィールドセレクトタの仕切り線をドラッグし、調整することができます。

1

2

3

4

5

## ラベルを作成する

### ■ フォームビュー

フォーム形式で現在のレコードの内容を表示します。

フィールド名	フィールドデータ
日付①	2004/08/21
タイトル②	鈴木 太郎
本文③	〒467-8562 名古屋瑞穂区河原一丁目1番1号
コード④	
メ1⑤	
メ2⑥	
メ3⑦	
メ4⑧	
メ5⑨	
メ6⑩	

### ラベルリストを使用する

ここでは例として、ラベルリストに直接データを入力して宛名ラベルを作成します。アドインを使用してテキストデータを取り込む方法については、46 ページの「他のアプリケーションでP-touch Editorを使用する」をご参照ください。はじめに、新しいレイアウトを作成し、ラベルサイズを選択します。31 ページの「宛名ラベルを作成する」をご参照ください。

### ■ ラベルリストを開く

- 1 ファイルメニューをクリックして、データベースのところにカーソルを合わせ、ラベルリストをクリックします。  
ラベルリスト/データベースウィンドウが表示されます。

日付	タイトル	本文	コード	メ1	メ2	メ3	メ4	メ5
▶ 2004/08/21								

### ■ データを入力する

この例では、本文フィールドに住所と名前を入力します。

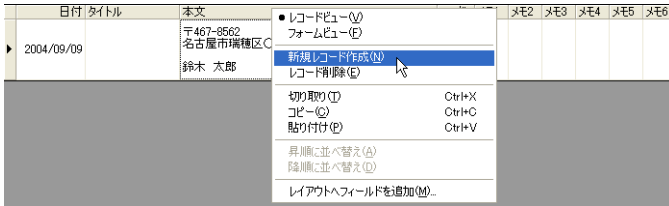
- 1 本文フィールドをダブルクリックして、フィールドにカーソルを置き、住所と名前を入力します。

日付	タイトル	本文	コード	メ1	メ2	メ3	メ4	メ5	メ6
▶ 2004/09/09		〒467-8562 名古屋瑞穂区○○町一丁目1番1号 鈴木 太郎							

- ①
- セル内で改行するには、[Ctrl] キーを押しながら [Enter] キーを押します。
  - フィールド名は変更できません。

- 2 必要なフィールドすべてに、上記と同じ手順で入力します。

- 3 新しいレコードを追加するには、ラベルリスト/データベースウィンドウを右クリックして、プルダウンメニューから「新規レコード作成」を選択します。レコードセクタの上にカーソルを置き、右クリックすることでも追加メニューを選択することができます。



リストに新しいレコードが追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/09/09									
2004/09/09		〒467-8562 名古屋市瑞穂区○○町一丁目1番1号 鈴木 次郎							

- 4 新しいレコードに名前、住所などを入力します。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/09/09		〒104-0031 東京都中央区○○町三丁目3番8号 山田 花子							
2004/09/09		〒467-8562 名古屋市瑞穂区○○町一丁目1番1号 鈴木 次郎							

- 5 更にレコードを追加したいときは、手順3、4を繰り返します。

## ラベルリストのデータを活用してラベルを作成する

レイアウトスタイル機能を使うと、ラベルリストのデータから簡単にラベルを作成することができます。

### ■ レイアウトスタイルとは？

- 登録されている様々なラベルレイアウトを簡単に使用することができます。
- 新しいレイアウトを作成して登録しておく、再利用するときに、素早く簡単に呼び出すこともできます。


### ■ いつ使うの？

- レイアウトスタイルを選択し、テキストを P-touch Editor 編集画面に入力するだけで、簡単にラベルを作成することができます。
- マージフィールド機能により、ラベルリストまたは必要なレイアウトのデータベースから自動的にデータを配列して素早くラベルを作成したり、印刷したりすることができます。

## ラベルを作成する

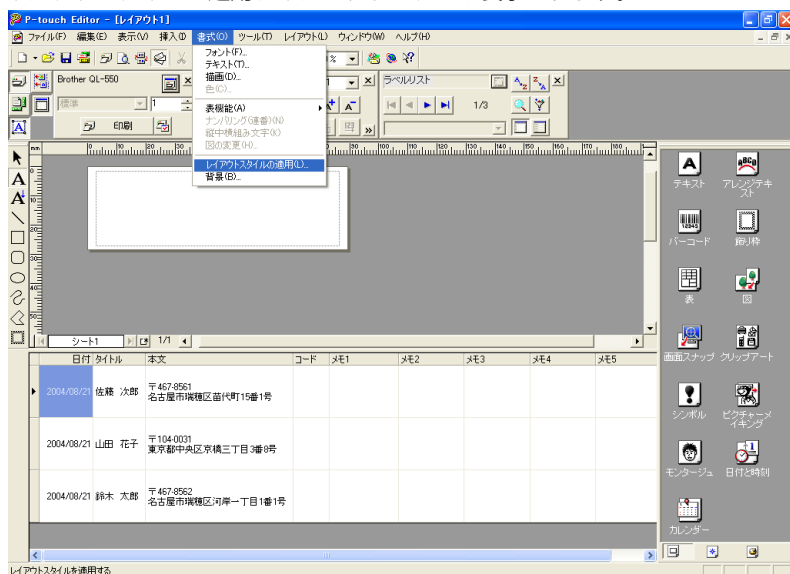
### ■ デフォルトのレイアウトスタイルを選択する

デフォルトのレイアウトスタイルは、DKロールの種類毎に設定しておくことができます。初期設定では、一般的なレイアウトスタイルがあらかじめ設定してありますが、変更したい場合は、下記の手順を行ってください。

- 1 デフォルトのレイアウトスタイルを変更したいDKロールをセットします。
- 2 [書式] - [レイアウトスタイルの適応] をクリックして、利用できるレイアウトスタイルのリストを開きます。リストを開くと、現在選択されているレイアウトスタイルが枠で囲まれて表示されます。  
 使用したいレイアウトスタイルがリストにない場合、新しいレイアウトスタイルを作成します。下記の「レイアウトスタイルを使用してラベルを作成する」をご参照ください。
- 3 適用したいレイアウトスタイルをクリックして、[OK] をクリックします。これで現在セットされているDKロールに対応するデフォルトレイアウトスタイルが設定されます。

### ■ レイアウトスタイルを使用してラベルを作成する

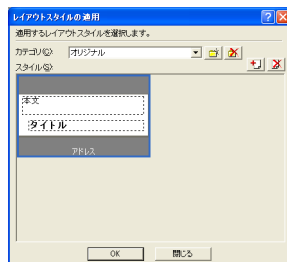
- 1 ラベルリスト/データベースウィンドウが表示された状態で、[書式] - [レイアウトスタイルの適応] をクリックします。レイアウトスタイルの適用ダイアログボックスが表示されます。



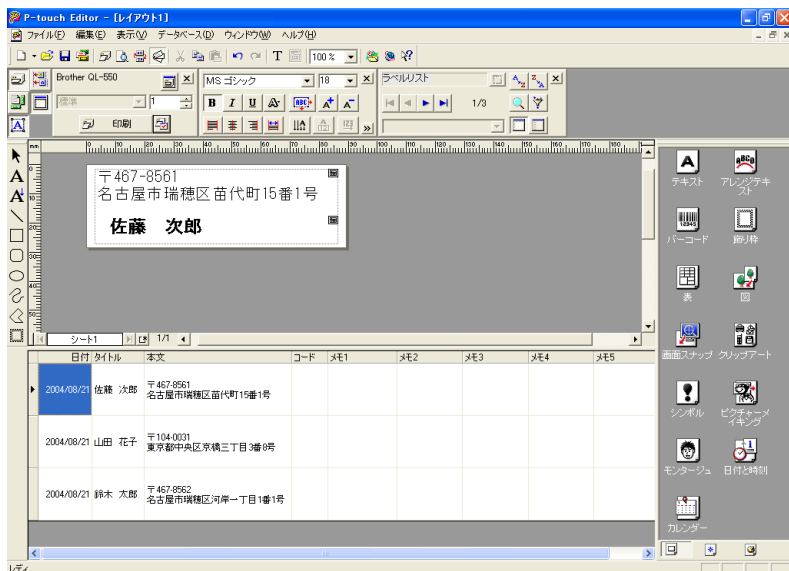
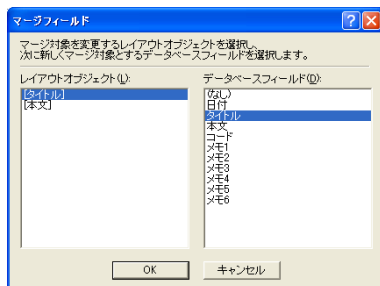
- 2 作成したいラベルに合ったレイアウトを選択して、  
 をクリックします。  
 マージフィールドダイアログボックスが表示されます。



どのラベルサイズにも、それぞれのデフォルトレイアウトスタイルが設定されています。前回適用されたレイアウトスタイルは自動的に保存され、デフォルトとして設定されています。



- 3 レイアウトスタイルに配置されたオブジェクトは、レイアウトオブジェクトとしてマージフィールドダイアログボックスに表示されます。各オブジェクトにラベルリストからフィールドを割り当てます。オブジェクトにフィールドを割り当てるには、左列にあるレイアウトオブジェクトと、右列にある対応するデータベース（ラベルリスト）フィールドをクリックします。同様の手順を、すべてのオブジェクトにおいて繰り返します。フィールドを割り当てたら、 をクリックして、編集画面に戻り、ラベルを確認してください。



## ラベルを作成する

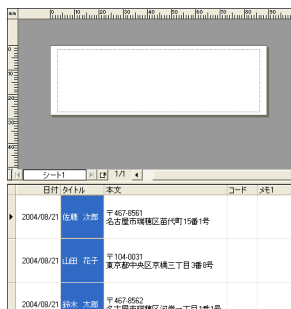
### ■ 新しいレイアウトスタイルを作成・登録する

作成したいラベルに対し、適切なレイアウトスタイルがない場合、新しいレイアウトスタイルを作成し、新規レイアウトスタイルとして登録することができます。

- 1 ファイルメニューをクリックし、[新規作成] にカーソルを合わせ、[新規レイアウト] をクリックします。

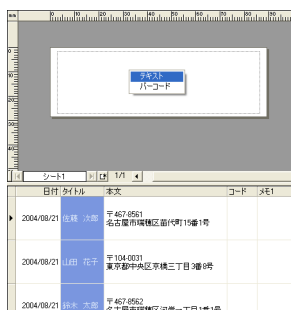
- 2 ラベルに配置したいフィールドのフィールドセクタをクリックし、レイアウト上の任意の位置でドラッグ&ドロップを行います。

ポップアップメニューが表示されます。

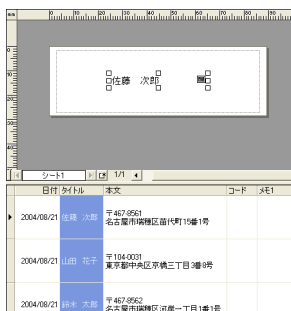


- 3 ポップアップメニューから“テキスト”を選択します。

レイアウトにテキストフィールドが追加されます。



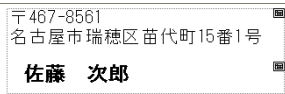
💡 “バーコード” が選択されると、バーコードとして表示されます。





- 4 レイアウトに更にフィールドを追加するには、手順2,3を繰り返します。

💡 [Shift] キーを押しながら、連続したフィールドセクタを選択することにより、複数のフィールドを一度に追加することができます。

- 5 レイアウト上でオブジェクトの位置を調整し、書式設定を適用してレイアウトを完成させます。



- 6 作成したレイアウトを登録するために、 (レイアウトスタイルの適用) をクリックして、レイアウトの適用ダイアログボックスを表示させ、 (保存) をクリックします。




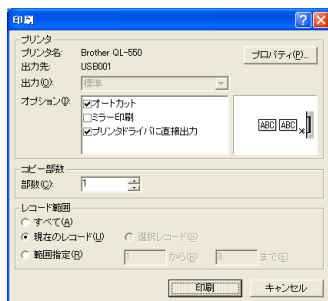
新規レイアウトスタイルを初めて登録するときは、カテゴリの追加ダイアログボックスが表示されますので、カテゴリ名を入力します。


次回から登録するレイアウトスタイルは、このカテゴリに保存されていきます。

スタイルの追加ダイアログボックスが表示されますので、名前を入力して [OK] をクリックしてください。

## ■ ラベルリストからラベルを印刷する

- 1 印刷プロパティの  をクリックして印刷ダイアログボックスを開き、印刷オプションを選択します。32ページの「印刷オプション」をご参照ください。




- 2 レコード範囲オプションを選択し、印刷するレコードを選択します。詳細については、レコード範囲オプション表をご参照ください。
- 3  をクリックしてください。ラベルが印刷されます。

### ● レコード範囲オプション ●

設定	詳細
すべて	データベースやラベルリスト内のすべてのレコードを印刷します。
現在のレコード	現在表示されているレコードを印刷します。
選択レコード	データベースやラベルリストで選択されているレコードを印刷します。
範囲指定	起点と終点を設定することにより、範囲指定されたレコードを印刷します。



- データベースやラベルリストでレコードを選択し、標準ツールバーの  をクリックすることにより、簡単に選択レコードを印刷することができます。
- [Ctrl] キーを押しながら、必要なレコードを選択することにより、連続していない複数のレコードを選択することができます。

1

2

3

4

5



## 他のアプリケーションで P-touch Editor を使用する

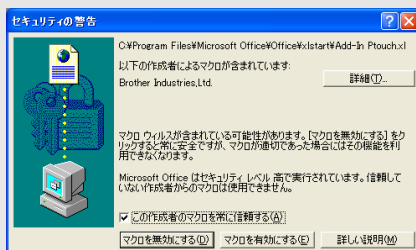
ソフトウェアのインストール時に、アドイン機能を選択すると、アドイン機能が Microsoft® Word、Excel、Outlook® にインストールされます。(使用するパソコンに Microsoft® Word、Excel、Outlook® がインストールされている場合のみ)

各アプリケーションで取り込みたいテキストを選択して、P-touch アイコンをクリックすることにより、素早く簡単にラベルを作成することができます。



- アドイン機能は、下記のアプリケーションに対応しています。  
Microsoft® Word 97/98/2000/2002/2003、Microsoft® Excel 97/2000/2002/2003、Microsoft® Outlook® 2000/2002/2003

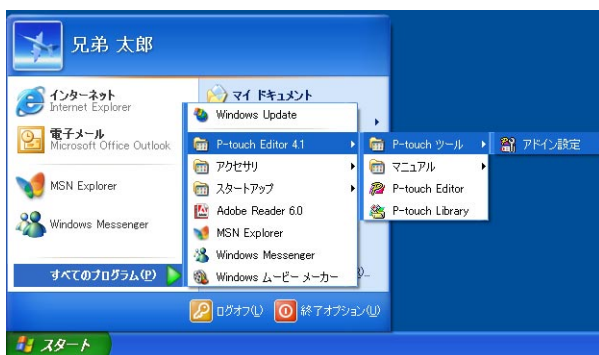
- Microsoft® Word、Excel、Outlook® にアドイン機能をインストールして、これらのアプリケーションを起動したとき、セキュリティ設定によってはセキュリティの警告ダイアログボックスが表示される場合があります。このダイアログボックスが表示されたら、“この作成者のマクロを常に信頼する”にチェックを入れ、[マクロを有効にする]をクリックします。セキュリティ設定の詳細については、使用するアプリケーションのヘルプをご参照ください。



### アドイン設定

アドイン設定を使用することにより、選択したプログラムのアドイン機能を登録したり、解除したりすることができます。

アドイン設定を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [P-touch Editor 4.1] - [P-touch ツール] - [アドイン設定] をクリックします。



Brother P-touch アドイン設定ダイアログボックスでは、アドインを使用するアプリケーションのチェックボックスにチェックを入れ、使用しないものはチェックをはずします。



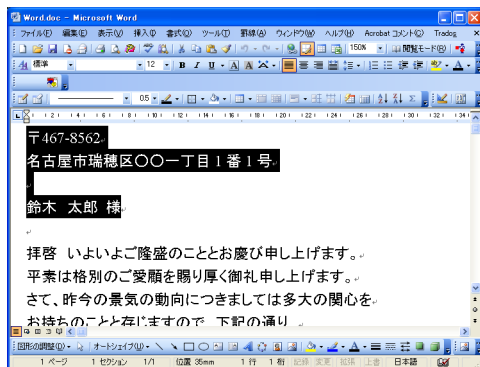
アドインの登録、解除はそれぞれのアプリケーションを終了した状態で行ってください。

## Microsoft® Word

アドイン機能を使用して、Microsoft® Word で選択したテキストを直接取り込むことができます。

### ■ Microsoft® Word からラベルを作成する

- 1 Microsoft® Word ドキュメントを開き、取り込みたいテキストを選択します。



1


2

3

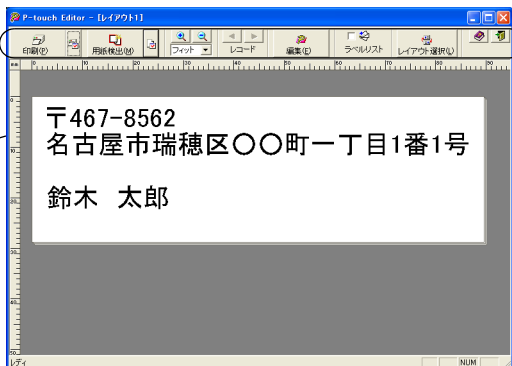
4

5

## ラベルを作成する

- 2 Microsoft® Word の標準ツールバーにある  をクリックすると、アドインプレビューウィンドウが表示されます。











ツールバー



アドインプレビュー  
ウィンドウ

取り込んだテキストがあらかじめ選択されたレイアウトスタイルにしたがって表示されます。

### アドインプレビューウィンドウツールバー

	<b>印刷ボタン</b> ラベルを印刷します。
	<b>印刷設定ボタン</b> 印刷ダイアログボックスを開きます。
	<b>用紙検出ボタン</b> DK ロールのサイズを検出します。
	<b>プリンタ/用紙の設定ボタン</b> プリンタ/用紙の設定ダイアログボックスを開きます。
	<b>ズーム制御ボタン</b> ラベルレイアウトのズームイン・ズームアウト、またはプルダウンリストを使用して倍率を選択します。
	<b>レコードボタン</b> ひとつ前・次のレコードを表示します。
	<b>編集ボタン</b> 現在表示しているラベルを、P-touch Editor で編集します。
	<b>ラベルリストチェックボックス</b> チェックを付けると、取り込んだテキストがラベルリストに追加されます。
	<b>レイアウト選択ボタン</b> レイアウトスタイルを変更するために、レイアウトスタイルの適用ダイアログボックスを開きます。
	<b>ヘルプボタン</b> P-touch Editor ヘルプを開きます。
	<b>終了ボタン</b> アドインプレビューウィンドウを閉じます。




- 選択されたテキストをラベルリストに自動追加する方法の詳細については、下記の「Microsoft® Wordのテキストをラベルリストに追加する方法」をご参照ください。
- Microsoft® Outlook® で標準のエディタに Microsoft® Word が選択されており、その Microsoft® Outlook® が起動している場合は、Microsoft® Word のアドインを使用できません。その場合は、Microsoft® Outlook® を閉じ、Microsoft® Word を立ち上げ直してください。

### 3



をクリックし、ラベルを印刷してください。



テキストやラベルレイアウトを編集したり、カスタマイズしたりするには、 をクリックしてください。  
P-touch Editor の編集画面が表示され、ラベルを編集することができます。

## ■ Microsoft® Word のテキストをラベルリストに追加する方法

ラベルリストにテキストを登録したい場合は、アドインプレビューウィンドウの“ラベルリスト”をチェックします。新しいレコードが自動的に作成され、選択したテキストは以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が、日付フィールドに追加されます。
- 1行目が、タイトルフィールドに追加されます。
- 1行目を含むすべての行が、本文フィールドに追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	ラE1	ラE2	ラE3	ラE4	ラE5	ラE6
2004/09/09	〒467-8562 名古屋市瑞穂区〇〇一丁目1番1号	鈴木 太郎 様							
2004/09/09	〒104-0031 東京都中央区〇〇町三丁目3番8号	山田 花子 様							

1

2

3

4

5

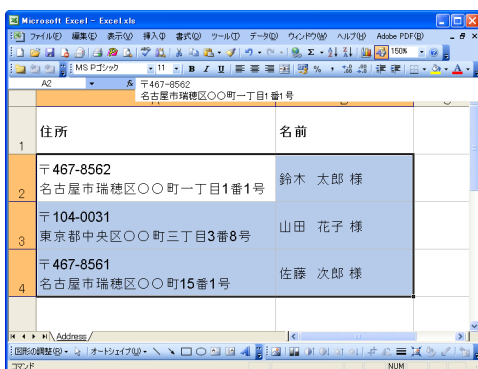
## ラベルを作成する


### Microsoft® Excel

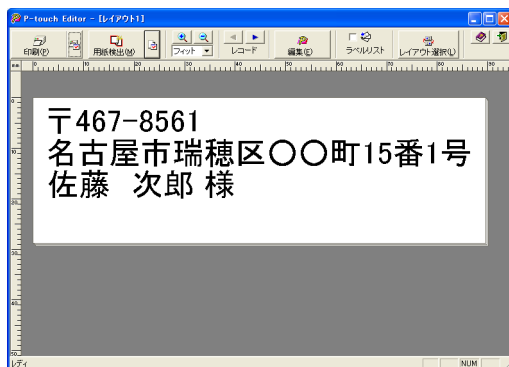
アドイン機能を使用して、Microsoft® Excel で選択したテキストを直接取り込むことができます。

#### ■ Microsoft® Excel からラベルを作成する

- 1 Microsoft® Excel ワークシートを開き、取り込みたいテキストを含んだセルを選択します。




- 2 Microsoft® Excel の標準ツールバーにある  をクリックすると、アドインプレビューウィンドウが表示されます。



- 選択されたテキストをラベルリストに自動追加する方法の詳細については、51 ページの「Microsoft® Excel のテキストをラベルリストに追加する方法」をご参照ください。
- 各ボタンの説明は、48 ページをご参照ください。
- コードフィールドに最終列のデータ（数列）を取り込みたい場合は、P-touch Editor のオプションダイアログボックスにある「ラベルリスト」タブの「コード欄への取り込みをする」チェックボックスをチェックしてください。
- 例えば、Microsoft® Excel で 10 行取り込んで、1 行目と 2 行目のみを印刷したい場合は、印刷ダイアログボックスの範囲指定で、「9」から「10」までに設定します。

3  をクリックし、ラベルを印刷します。



テキストやラベルレイアウトを編集するには、 をクリックします。P-touch Editorの編集画面が表示され、ラベルを編集することができます。

### ■ Microsoft® Excel のテキストをラベルリストに追加する方法

ラベルリストにテキストを登録したい場合は、アドインプレビューウィンドウの"ラベルリスト"をチェックします。新しいレコードは自動的に作成され、選択されたテキストが、以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が日付フィールドに追加されます。
- 選択された行の最初のセルの内容が、タイトルフィールドに追加されます。
- 選択された行のすべてのセルの内容が選択順で、本文フィールドに追加されます。
- 選択された行の最後のセルに数値データとハイフンのみ含まれている場合、そのセルの内容は本文フィールド、コードフィールドの両方に追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	※E1	※E2	※E3	※E4	※E5	※E6
2024/09/19	〒467-8561 名古屋市瑞穂区○○町1番1号	〒467-8561 名古屋市瑞穂区○○町1番1号 佐藤 次郎 様							
2024/09/19	〒116-0031 東京都中央区○○町三丁目3番8号	〒116-0031 東京都中央区○○町三丁目3番8号 山田 花子 様							
2024/09/19	〒467-8562 名古屋市瑞穂区○○町一丁目1番1号	〒467-8562 名古屋市瑞穂区○○町一丁目1番1号 鈴木 次郎 様							

1

2

3

4

5

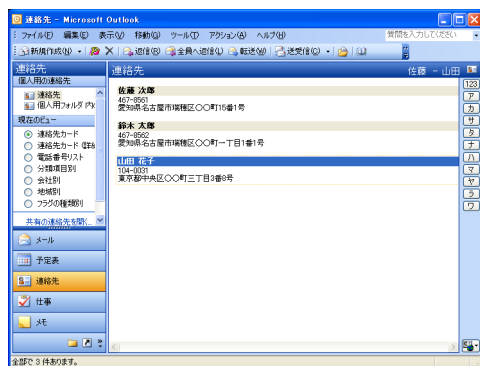
## ラベルを作成する


### Microsoft® Outlook®

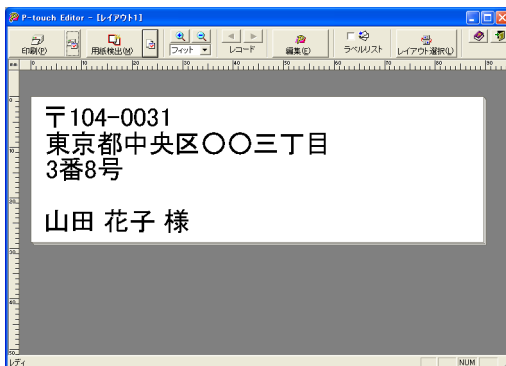
アドイン機能を使用して、Microsoft® Outlook® で選択したテキストを直接取り込むことができます。連絡先、予定表、削除済みアイテム、下書き、受信トレイ、仕事、メモ（ダイアログボックス内のテキストは不可）、送信トレイ、送信済みアイテム、履歴から取り込むことができます。

### ■ Microsoft® Outlook® の連絡先からラベルを作成する

- 1 Microsoft® Outlook® の連絡先を開き、取り込みたい連絡先を選択します。




- 2 Microsoft® Outlook® の標準ツールバーにある  をクリックすると、アドインプレビューウィンドウが表示されます。



• 選択されたテキストをラベルリストに自動追加する方法の詳細については、53ページの「Microsoft® Outlook® のテキストをラベルリストに追加する方法」をご参照ください。

- 3  をクリックし、ラベルを印刷します。



テキストやラベルレイアウトを編集またはカスタマイズするには、 をクリックします。P-touch Editorの編集画面が表示され、ラベルを編集することができます。

## ■ Microsoft® Outlook® のテキストをラベルリストに追加する方法

ラベルリストにテキストを登録したい場合は、アドインプレビューウィンドウの“ラベルリスト”にチェックします。新しいレコードが自動的に作成されます。連絡先から取り込む場合、選択されたテキストが以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が、日付フィールドに追加されます。
- 宛先の姓名が、タイトルフィールドに追加されます。
- “郵送先住所に使用する”チェックボックスにチェックを付けた場合、その連絡先の住所が姓名と共に、本文フィールドに追加されます。連絡先の住所が会社住所である場合、その連絡先の会社名、部署、事業所、役職も本文フィールドに追加されます。
- 連絡先の郵便番号は、コードフィールドに追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/09/09	山田 花子	〒104-0031 東京都中央区〇〇三丁目 3番9号 山田 花子 様	104-0031						
2004/09/09	佐藤 次郎	〒467-8561 名古屋市瑞穂区〇〇町 15番1号 佐藤 次郎 様	467-8561						
2004/09/09	鈴木 次郎	〒467-8562 名古屋市瑞穂区〇〇町一丁目 1番1号 鈴木 次郎 様	467-8562						

連絡先以外から取り込む場合、選択されたテキストが以下のフィールドに追加されます。

- 作成日が、日付フィールドに追加されます。
- 1行目が、タイトルフィールドに追加されます。
- 1行目を含むすべての行が、本文フィールドに追加されます。

日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
2004/09/09	定例ミーティング	定例ミーティング 日時: 9/9 PM1:30 場所: 第3会議室 議題: 来年度予算							

1

2

3

4

5



## データベースを使用する

### データベース機能とは？

他のアプリケーションで作成した既存のデータベースを使用して、素早く簡単にラベルを作成する機能です。データベースファイルの対応形式は、mdb (Microsoft® Access®)、xls (Microsoft® Excel)、csv、txt です。

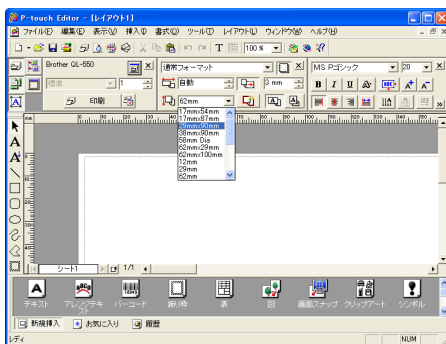
### データベースを利用してバーコードラベルを作成する。

ここでは、Microsoft® Excelのデータを利用してバーコードラベルを作成する手順について説明します。

- 1 データベースファイルをあらかじめ用意します。  
ここでは、右図のようなMicrosoft® Excelで作成されたファイル (xls) を使用します。

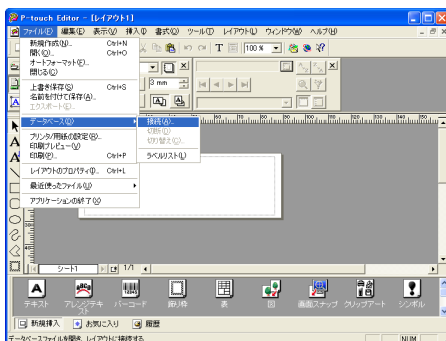
部品名	型名	部品コード
USBケーブル	OB-001	111111-001
ACアダプタ	AC-123	222222-001

- 2 P-touch Editorを起動して、ラベルのサイズを指定します。  
ここでは、ページプロパティのテープ幅ボックスで、"29mm×90mm"に指定してください。



- 3 [ファイル] - [データベース] - [接続] をクリックします。

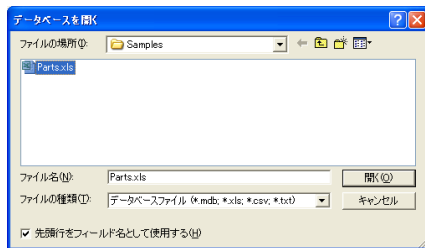
データベースを開くダイアログボックスが表示されます。



#### 4 用意したMicrosoft® Excel ファイルを選択します。

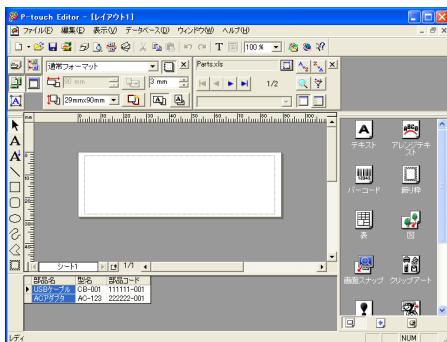
データベースウィンドウが表示されます。

💡 お使いになるファイルに複数のシートが含まれている場合は、テーブルの選択ダイアログボックスが表示されますので、リンクしたいシートを選択してください。



#### 5 データベースウィンドウのフィールド名「部品名」をクリックして選択し、そのままレイアウトウィンドウにドラッグ&ドロップします。

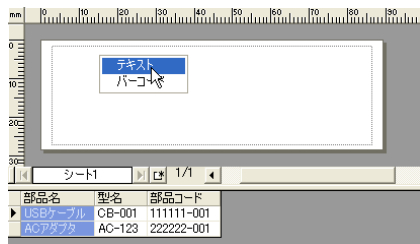
ポップアップメニューが表示されます。



#### 6 "テキスト"を選択します。

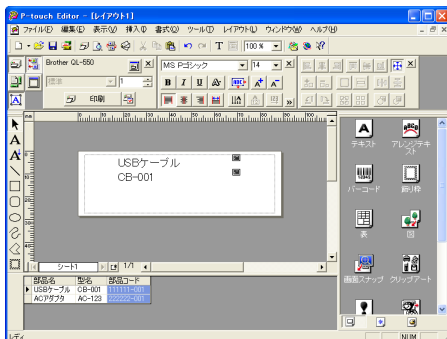
データベースの内容が、テキストとしてレイアウトウィンドウにマージされます。

💡 ・手順5、6を繰り返して、「型名」も同様にマージしてください。  
・必要に応じて、テキストの配置位置や書式を変更してください。



#### 7 データベースウィンドウのフィールド名「部品コード」をクリックして選択し、そのままレイアウトウィンドウにドラッグ&ドロップします。

ポップアップメニューが表示されます。



## ラベルを作成する

### 8 "バーコード"を選択します。


データベースの内容が、バーコードとしてレイアウトウィンドウにマージされます。

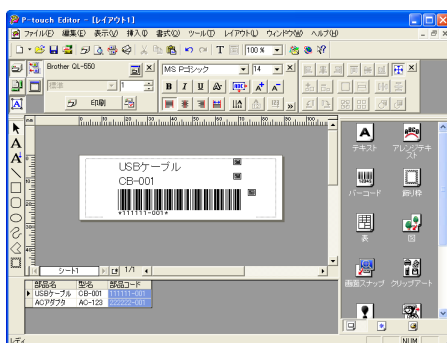
必要に応じて、バーコードの配置位置や設定内容を変更してください。



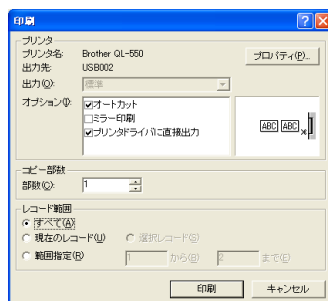
### 9 印刷プロパティの をクリックします。

印刷ダイアログボックスが表示されます。

レイアウトウィンドウに表示されているラベルのみを印刷したい場合は、印刷プロパティの  をクリックしてください。



### 10 "レコード範囲"の"すべて"を選択して、 をクリックします。



### 11 データベースの内容にしたがって、ラベルがすべて印刷されます。



## お手入れのしかた

本機は、必要に応じてメンテナンスを行ってください。ほこりの多い場所など、使用される環境によっては、頻繁にメンテナンスを行う必要があります。

### プリントヘッドのお手入れ

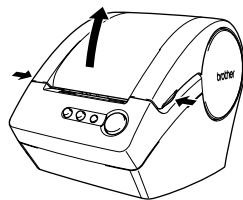
本機で使用するDKロール（感熱紙タイプ）は、自動的にプリントヘッドを掃除するように作られています。印刷中またはラベルフィード中に、DKロールがヘッドを通り過ぎたときに、プリントヘッドを掃除します。

### ローラーのお手入れ

クリーニングシート（別売）を使用してローラーを掃除します。本機には、クリーニングシートが1枚のみ付属しています。必要に応じて、66ページの「消耗品のご紹介」を参照して、ご購入ください。

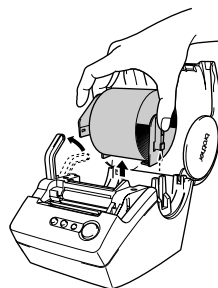
- 🗨️ ローラーのお手入れをする場合は、本機専用のクリーニングシートのみを使用してください。それ以外のクリーニングシートを使用すると、ローラーの表面にキズをつけたり、故障したりする場合があります。

- 1 本機の電源をOFFにします。
- 2 本機の前面にあるDKロールカバーの下部両側を持ち上げ、カバーを開けます。



- 3 ロールリリースレバーを上げ、DKロールを取りはずします。

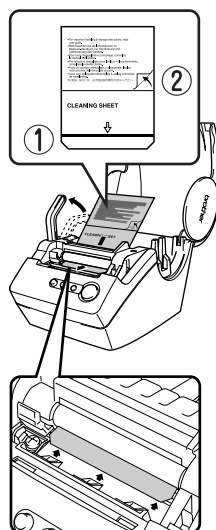
- ⚠️ ローラーを掃除する前に、DKロールを取りはずす必要があります。DKロールが取りはずされていないと、ローラークリーニング機能が正しく動作しませんので注意してください。



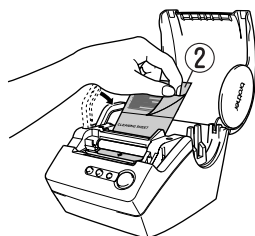
1  
2  
3  
4  
5

- 4** ロールリリースレバーを上げ、印字ユニットにクリーニングシートの先端 (①) を通し、カッターの直前まで引き出します。

- ❗
- シートの①部をはがさないで通してください。
  - クリーニングシートの印刷面が上向きになっているか確認してください。



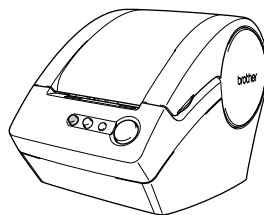
- 5** 印字ユニットにクリーニングシートを差し込んでから、ロールリリースレバーを下げ、クリーニングシートの②部をはがします。



- 6** 本機の電源を ON にします。

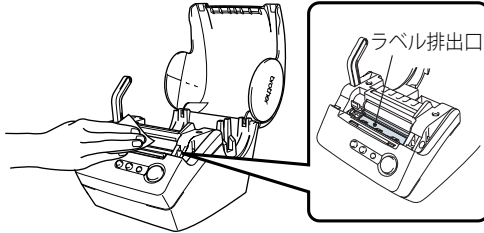
- 7** FEED ボタン (↑📄) を 1 秒以上押し続けてください。ローラーは 10cm 回転します。クリーニングシートの粘着面が、ローラーの汚れやほこりを取り除きます。

- 💡
- FEED ボタン (↑📄) を 1 秒以上押し続けないと、ローラーは 8mm しか回転しません。
  - 使用済みのクリーニングシートは、使い捨てです。



## ラベル排出口のお手入れ

ラベル排出口（金属のプレート部と樹脂のガイド部）に糊が付着して、紙詰まりが生じる場合は、コンセントから電源プラグを抜き、ラベル排出口をエタノールまたはイソプロピルアルコールに浸した布でふき取ってください。カッターユニットを交換するときにラベル排出口を掃除されることをお奨めします。



1

2

3

4

5

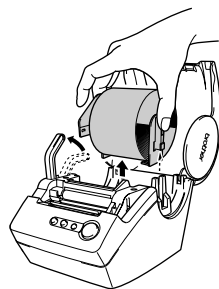
## カッターユニットの交換

DKロールを何度もカットすると、カッター刃の切れが悪くなってきます。切れが悪くなってきたら、交換用のカッターユニットを購入して、下記の手順に従って、カッターユニットを交換してください。交換用カッターユニットの購入に関しては、66ページの「消耗品のご紹介」をご参照ください。

**1** カッターユニットがホームポジション位置にある事を確認します。

**2** 本機の電源をOFFにして、コンセントから電源プラグを抜きます。

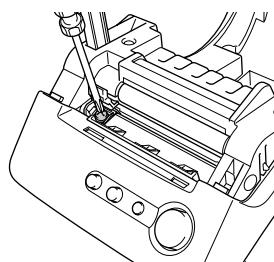
**3** DKロールカバーを開けてロールリリースレバーを上げ、DKロールを取り出します。



**4** ドライバーを使用して、カッターユニットのネジを緩めます。



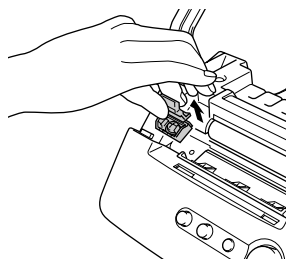
カッターユニットのネジは、本機の故障を防ぐため、完全には取りはずせない構造になっています。



**5** つまみを掴んでカッターユニットを取り出します。



カッターの刃に触らないよう、充分注意してください。



**6** 新しいカッターユニットを本機の所定の位置にセットします。

**7** ネジを締めて、カッターユニットを固定します。

**8** DKロールをセットして、カバーを閉じます。  
詳細については、10ページの「DKロールをセットする」をご参照ください。

## こんなときには

問題点	対処方法
印刷できない、または印刷エラーが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• USBケーブルが外れていませんか？ USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>• DKロールが正しくセットされていますか？ 正しくセットされていない場合、DKロールを取り外し、再度正しくセットしてください。</li> <li>• DKロールを使い切っていないですか？ ロールが残っているか確認してください。</li> <li>• DKロールカバーが開いていませんか？ ロールカバーがきちんと閉じているか確認してください。</li> </ul>
LEDランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源コードが正しく接続されていますか？ 電源コードが正しく接続されているか確認してください。正しく接続してある場合、別のコンセントに接続してみてください。 * これらの対処を行っても解決しない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。</li> </ul>
LEDランプが点滅している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 8ページの「LEDランプ」をご参照ください。</li> <li>• システムエラー（10回点滅したあと消灯）が発生していませんか？ 本機の電源をOFFにして、再びONにしてください。 それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。</li> </ul>
印字品質が悪くなった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プリントヘッドやローラーが汚れていませんか？ プリントヘッドはDKロール（感熱紙）を使用していると掃除されますが、ローラーからのほこりや汚れがプリントヘッドに溜まる場合があります。このような場合は、ローラーの掃除をしてください。詳細については、57ページの「ローラーのお手入れ」をご参照ください。</li> </ul>
データ送信エラーがパソコン上に表示される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 正しいポートが選択されていますか？ プリンタプロパティダイアログボックスにある“以下のポートに印刷する”リストから正しいポートが選択されているか、確認してください。</li> <li>• 本機が冷却中（LEDランプがゆっくり点滅）になっていませんか？ LEDランプが消灯するのを待ち、印刷を再開してください。</li> </ul>

1

2

3

4

5



問題点	対処方法
<p>カッターユニット周辺でラベルが詰まる、または印刷後に正しくラベルが出てこない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カッターの刃が切れなくなってきましたか？ カッターエラーが頻繁に発生していませんか？ カッターユニットを交換してください。詳細については、60ページの「カッターユニットの交換」をご参照ください。</li> <li>• ローラーに汚れやほこりが付着していませんか？ クリーニングシートを使用し、ローラーを掃除してください。詳細については、57ページの「ローラーのお手入れ」をご参照ください。</li> <li>• ラベル排出口が汚れていませんか？ ラベル排出口のお手入れをしてください。詳細については、59ページの「ラベル排出口のお手入れ」をご参照ください。</li> </ul>
<p>Microsoft® Word のアドインアイコンが表示されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft® Outlook® が起動していませんか？</li> <li>• また、Microsoft® Outlook® の標準で使用するエディタに Microsoft® Word が選択されていませんか？</li> <li>• プログラムの制約により、Microsoft® Outlook® と Microsoft® Word のアドインは同時には使用できません。Microsoft® Outlook® を終了して、Microsoft® Word を立ち上げ直してください。</li> </ul>

## 主な仕様

### 製品仕様

項目	仕様	
表示	LEDランプ (緑)	
印刷	印刷方式	感熱方式
	印刷スピード	最大 90mm/秒、50 ラベル/分 (宛名ラベル)
	プリントヘッド	300dpi/720 ドット
	最大印刷幅	59mm
	最小印刷長さ	25.4mm
ボタン	ON/OFF ボタン (⏻) FEED ボタン (⏮) CUT ボタン (✂)	
インターフェース	USB Ver.1.1 準拠	
電源	100V AC 50/60Hz 1.9A	
サイズ	146(W) mm × 196(D) mm × 152(H) mm	
重量	1.3kg (DKロールを除く)	
カッター	オートカッター	

### 動作環境

項目	仕様	
オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 98SE/Me/2000 Professional/XP (Home/Professional) (Microsoft® が推奨する条件に合う、パソコンにインストールされている必要があります。)	
インターフェース	USB Ver.1.1 準拠	
ハードディスク	70MB 以上の空き容量 *1	
メモリ	Microsoft® Windows® 98SE/Me	64MB 以上
	Microsoft® Windows® 2000 Professional/ XP (Home/Professional)	128MB 以上
モニタ	SVGA、High color 以上のグラフィックスカード	
その他	CD-ROM ドライブ	
動作温度	10°C ~ 35°C	
動作湿度	20% ~ 80% (無結露)	

\*1 ソフトウェアの全オプションをインストールしたときに必要な空き容量です。

## 消耗品のご注文について

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

- ・ 消耗品はお買いあげのお店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAXによるご注文も承っております。
- ・ FAXにてご注文される場合は、65ページのご注文シートを拡大コピーしてご記入の上、お申し込みください。
- ・ 送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国無料です。
- ・ 5,000円未満の場合は500円の送料を頂きます。  
(代引き手数料は全国一律無料) 送料は変更になる場合があります。
- ・ 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

### <代引き>

・・・・ご注文後2～3営業日後の商品発送

※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

### <お振込（銀行・郵便）>

・・・・ご入金確認後2～3営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。(銀行/郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込みください)

※ 振込手数料はお客様負担となります。

### <クレジットカード>

・・・・カード番号確認後2～3営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

### ご注文先

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクト club

インターネット：<http://www.brother.co.jp/direct/>

フリーダイヤル：0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～17時)

FAX：052-825-0311

振込先口座名義：ブラザー販売株式会社

銀行：三井住友銀行 上前津（カミマエツ）支店 普通 6428357

郵便：振り込み番号 00860-1-27600

## 消耗品：ご注文シート

ブラザー販売（株） 情報機器事業部 ダイレクトクラブ行  
 FAX：052-825-0311 TEL：0120-118-825

お客様ご住所 〒

お名前 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

お支払い方法銀行前振込・郵便前振込・代引き・カード  
 カード種類 ①VISA ②JCB ③UC ④DINERS ⑤CF ⑥Master ⑦JACCS  
 カードNO. \_\_\_\_\_

有効期限

年

月

カード名義人名 \_\_\_\_\_

名称	品名	単価（円） （税込）	ご注文数量	金額（円） （税込）
宛名ラベル	DK-1201	¥ 1,260		
宛名ラベル（小）	DK-1209	¥ 2,100		
CD/DVDフィルムラベル	DK-1207	¥ 2,310		
長尺紙テープ	DK-2210	¥ 1,470		
長尺紙テープ（大）	DK-2205	¥ 2,100		
長尺フィルムテープ（黄色）	DK-2606	¥ 6,510		
QL-550用クリーニングシート	DK-CL99	¥ 1,260		
QL-550用交換カッター	DK-BU99	¥ 1,260		
合計数量				
			送料	
			合計	

※ラベル／テープ種類、品名など、66ページの「消耗品のご紹介」をご確認の上、ご記入ください。

「消耗品のご紹介」及び上記の表示価格は、希望小売価格（税込）です。（消費税5%を含んだ希望小売価格表示で表示しております。2004年11月現在）

※ 配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国無料です。

5,000円未満の場合は500円の配送料を頂きます。

※必要な場合は恐れいりますが、このシートをコピー、拡大してお使いください。

①

②

③

④

⑤

## 消耗品のご紹介



**DK ラベル**  
あらかじめプレカットされたラベルです。

名称	品名	サイズ	入り数	用紙種別	ラベルの色	文字の色	単価 (円) (税込)
宛名ラベル	DK-1201	29mm x 90mm	1本 (400枚)	感熱紙	白	黒	¥1,260
宛名ラベル (小)	DK-1209	29mm x 62mm	1本 (800枚)	感熱紙	白	黒	¥2,100
CD/DVD フィルムラベル	DK-1207	58mm x 58mm (円形)	1本 (100枚)	感熱フィルム	白	黒	¥2,310



**DK テープ**  
全面粘着テープです。

名称	品名	サイズ	入り数	用紙種別	テープの色	文字の色	単価 (円) (税込)
長尺紙テープ	DK-2210	幅 29mm 30.48m巻	1本	感熱紙	白	黒	¥1,470
長尺紙テープ (大)	DK-2205	幅 62mm 30.48m巻	1本	感熱紙	白	黒	¥2,100
長尺フィルム テープ (黄色)	DK-2606	幅 62mm 15.24m巻	1本	感熱フィルム	黄	黒	¥6,510

名称	品名	サイズ	入り数	用紙種別	ラベル/ テープ の色	文字の色	単価 (円) (税込)
QL-550用 クリーニングシート	DK-CL99	—	10シート	—	—	—	¥1,260
QL-550用 交換カッター	DK-BU99	—	2個	—	—	—	¥1,260

※本紙記載の消耗品の種類は、予告なく変更することがあります。

※表示価格はすべて希望小売価格 (税込) です。

(消費税5%を含んだ希望小売価格で表示しております。2004年11月現在)

## ユーザーサポートについて（お問い合わせ）

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。

### ブラザーコールセンター

TEL : (052) 824 - 3378  
FAX : (052) 819 - 5904  
受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00  
\* 日・祝祭日および当社休日を除く  
E-mail : [pub.joho@hanbai.brother.co.jp](mailto:pub.joho@hanbai.brother.co.jp)

### お知らせ

- 当社ホームページ (<http://www.brother.co.jp/>) の QL-550 製品ページより最新ソフトウェアのダウンロードなど、皆様のお役に立てる情報を提供しております。ぜひご覧ください。

1

2

3

4

5

## 索引

<b>A</b>		<b>い</b>	
AC電源コード .....	4	印刷オプション .....	32
<b>C</b>		印刷プロパティ .....	30
CD/DVDラベル .....	12	<b>え</b>	
CD-ROM .....	6	エディタ .....	14, 18
CD-ROM & ソフトウェア .....	4	<b>お</b>	
CUT ボタン .....	7	オートカット .....	32
<b>D</b>		オブジェクトドック .....	30
DKロール .....	4, 6, 10	お手入れ	
DKロールカバー .....	7	プリントヘッド .....	57
<b>F</b>		ラベル排出口 .....	59
FEED ボタン .....	7	ローラー .....	57
<b>L</b>		<b>か</b>	
LEDランプ .....	8	カスタムセットアップ .....	14, 18
<b>M</b>		カッター .....	60
Microsoft® Excel® .....	50	カッターユニットの交換 .....	60
Microsoft® Outlook® .....	52	完全セットアップ .....	14, 18
<b>O</b>		<b>き</b>	
ON/OFF ボタン .....	7	共有プリンタ .....	26
<b>P</b>		<b>く</b>	
PS-9000 プリントサーバ .....	26	クイックスタートガイド .....	6
P-touch Editor .....	12	クリーニングシート .....	6
アンインストール .....	24	<b>こ</b>	
ヘルプ .....	37	コードフィールド .....	51, 53
起動する .....	29	コピー .....	32
使用する .....	30	<b>し</b>	
P-touch Library .....	12, 14, 18	仕様 .....	63
<b>U</b>		消耗品	
USB ケーブル .....	6	ご注文シート .....	66
USB ポート .....	7	紹介 .....	65
<b>あ</b>		注文 .....	64
アドイン .....	12	消耗品ご注文シート .....	6
アドインプレビューウィンドウ .....	48	<b>せ</b>	
アドイン機能 .....	46	接続する	
アドミニストレータ .....	12	電源 .....	9
安全上のご注意 .....	2	複数のコンピュータ .....	26

<b>そ</b>	編集画面	30
ソフトウェア	<b>ほ</b>	
アンインストール	保証書	6
インストール	本文フィールド	49, 51, 53
概要	<b>ま</b>	
動作環境	マージフィールド	43
ソフトウェアのインストール	マージフィールド機能	41
<b>た</b>	<b>め</b>	
タイトルフィールド	メンテナンス	57
49, 51, 53	<b>ゆ</b>	
<b>て</b>	ユーザーサポート	67
データベース	ユーザーズガイド	14, 18
データベースウィンドウ	ユーザー登録のご案内	6
データベースフィールド	<b>ら</b>	
データベースプロパティ	ラベル	
テキストアイコン	印刷する	32
テキストプロパティ	保存する	33
電源コード	ラベルカット	32
テンプレート	ラベルファイル	
14, 18	開く	33
<b>と</b>	ラベルリスト	39
動作環境	データを入力する	40
トラブルシューティング	ラベルを印刷する	45
63	開く	40
61	使用する	40
<b>ね</b>	表示方法	39
ネットワークプリンタ	役割	39
26	ラベルリスト/データベースウィンドウ	30
<b>は</b>	ラベルリストウィンドウ	30
バーコード	<b>れ</b>	
34, 44	レイアウトウィンドウ	30
<b>ひ</b>	レイアウトオブジェクト	43
日付フィールド	レイアウトスタイル	14, 18, 41
49, 51, 53	レイアウトプロパティ	30
描画ツールバー	レコードビュー	39
30	レコード範囲	45
標準ツールバー	連絡先ウィンドウ	53
30		
<b>ふ</b>		
プリンタドライバ		
12		
アンインストール		
25		
プリンタドライバへの直接出力		
32		
プロパティドック		
30		
<b>へ</b>		
ページプロパティ		
30		
ペーパーガイド		
6, 11		
ヘルプ		
14, 18		



**brother**

**ブラザー工業株式会社**

〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号

ホームページアドレス <http://www.brother.co.jp/>